



# 取扱説明書

## 機種名称

フィルタレギュレータ

## 型式 / シリーズ

AW10-M5 (B, C, G, H) (-1, 2, 6, N, R, Z) -A

AW20- (F, N) 01 ~ (F, N) 02 (B, C, G, H, M) (-1, 2, 6, C, J, N, R, Z) -A

AW30- (F, N) 02 ~ (F, N) 03 (B, C, D, G, H, M) (-1, 2, 6, 8, J, N, R, W, Z) -A

AW40- (F, N) 02 ~ (F, N) 04 (B, C, D, G, H, M) (-1, 2, 6, 8, J, N, R, W, Z) -A

AW40- (F, N) 06 (B, C, D, G, H, M) (-1, 2, 6, 8, J, N, R, W, Z) -A

**SMC株式会社**

## 目次

	ページ
1. 安全上のご注意	1～6
2. 用途	7
3. 仕様	7
4. 型式表示方法	8
5. 同梱オプションの組立	9
6. 故障と対策	10
7. 構造図/パーツリスト	11
8. ケースアセンブリ仕様	12～19
9. 交換作業要領	20～31
10. 分解図	32～35
11. 外形寸法図	36



# フィルタレギュレータ

## 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。これらの事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「注意」「警告」「危険」の三つに区分されています。いずれも安全に関する重要な内容ですから、国際規格 (ISO / IEC)、日本工業規格 (JIS) \*1) およびその他の安全法規\*2) に加えて、必ず守ってください。

- \*1) ISO 4414: Pneumatic fluid power — General rules relating to systems  
 ISO 4413: Hydraulic fluid power — General rules relating to systems  
 IEC 60204-1: Safety of machinery — Electrical equipment of machines (Part 1: General requirements)  
 ISO 10218-1992: Manipulating industrial robots — Safety  
 JIS B 8370: 空気圧システム通則  
 JIS B 8361: 油圧システム通則  
 JIS B 9960-1: 機械類の安全性 - 機械の電気装置 (第 1 部: 一般要求事項)  
 JIS B 8433-1993: 産業用マニピュレーティングロボット-安全性 など

\*2) 労働安全衛生法 など



### 注意

取扱いを誤った時に、人が傷害を負う危険が想定される時、および物的損害のみの発生が想定されるもの。



### 警告

取扱いを誤った時に、人が死亡もしくは重傷を負う可能性が想定されるもの。



### 危険

切迫した危険の状態、回避しないと死亡もしくは重傷を負う可能性が想定されるもの。

## 警告

- ① 当社製品の適合性の決定は、システムの設計者または仕様を決定する人が判断してください。  
 ここに掲載されている製品は、使用される条件が多様なため、そのシステムへの適合性の決定は、システムの設計者または仕様を決定する人が、必要に応じて分析やテストを行ってから決定してください。  
 このシステムの所期の性能、安全性の保証は、システムの適合性を決定した人の責任になります。  
 常に最新の製品カタログや資料により、仕様の全ての内容を検討し、機器の故障の可能性についての状況を考慮してシステムを構成してください。
- ② 当社製品は、十分な知識と経験を持った人が取扱ってください。  
 ここに掲載されている製品は、取扱いを誤ると安全性が損なわれます。  
 機械・装置の組立てや操作、メンテナンスなどは十分な知識と経験を持った人が行ってください。
- ③ 安全を確認するまでは、機械・装置の取扱い、機器の取外しを絶対に行わないでください。
  1. 機械・装置の点検や整備は、被駆動物体の落下防止処置や暴走防止処置などがなされていることを確認してから行ってください。
  2. 製品を取外す時は、上記の安全処置がとられていることの確認を行い、エネルギー源と該当する設備の電源を遮断するなど、システムの安全を確保すると共に、使用機器の製品個別注意事項を参照、理解してから行ってください。
  3. 機械・装置を再起動する場合は、予想外の動作・誤動作が発生しても対処できるようにしてください。
- ④ 次に示すような条件や環境で使用する場合は、安全対策への格別のご配慮をいただくと共に、あらかじめ当社へご相談くださるようお願い致します。
  1. 明記されている仕様以外の条件や環境、屋外や直射日光が当たる場所での使用。
  2. 原子力、鉄道、航空、宇宙機器、船舶、車両、軍用、医療機器、飲料・食料に触れる機器、燃焼装置、娯楽機器、緊急遮断回路、プレス用クラッチ・ブレーキ回路、安全機器などへの使用、およびカタログの標準仕様に合わない用途の場合。
  3. 人や財産に大きな影響をおよぼすことが予想され、特に安全が要求される用途への使用。
  4. インターロック回路に使用する場合は、故障に備えて機械式の保護機能を設けるなどの 2 重インターロック方式にしてください。また、定期的に点検し正常に動作していることの確認を行ってください。



# フィルタレギュレータ 安全上のご注意

## ⚠ 注意

当社の製品は、製造業向けとして提供しています。  
ここに掲載されている当社の製品は、主に製造業を目的とした平和利用向けに提供しています。  
製造業以外でのご使用を検討される場合には、当社にご相談いただき必要に応じて仕様書の取り交わし、契約などを行ってください。  
ご不明な点などがありましたら、当社最寄りの営業拠点にお問い合わせ願います。

## 保証および免責事項/適合用途の条件

製品をご使用いただく際、以下の「保証および免責事項」、「適合用途の条件」を適用させていただきます。  
下記内容をご確認いただき、ご承諾のうえ当社製品をご使用ください。

### 『保証および免責事項』

- ①当社製品についての保証期間は、使用開始から1年以内、もしくは納入後1.5年以内です。  
また製品には、耐久回数、走行距離、交換部品などを定めているものがありますので、当社最寄りの営業拠点にご確認ください。
- ②保証期間中において当社の責による故障や損傷が明らかになった場合には、代替品または必要な交換部品の提供を行わせていただきます。  
なお、ここでの保証は、当社製品単体の保証を意味するもので、当社製品の故障により誘発される損害は、保証の対象範囲から除外します。
- ③その他製品個別の保証および免責事項も参照、理解の上、ご使用ください。

### 『適合用途の条件』

海外へ輸出される場合には、経済産業省が定める法令(外国為替および外国貿易法)、手続きを必ず守ってください。

設計上のご注意



**警告**

- ① 外部には、ハンドル(材質:ポリアセタール)やケース(材質:ポリカーボネート)などの樹脂部品を使用しています。シンナー、アセトン、アルコール、塩化エチレンなどの有機溶剤、硫酸、硝酸、塩酸などの化学薬品、切削油、合成油、エステルベースのコンプレッサー油、アルカリ、灯油、ガソリン、ねじロック剤などの雰囲気 または、付着する場所でのご使用はできません。

有機溶剤、化学薬品の雰囲気 及び 付着による影響  
物性を劣化させる薬品データ(参考)

種類	薬品名	使用用途例	材質	
			ポリカーボネート	ナイロン
酸	塩酸 硫酸リン酸 クロム酸	金属の酸洗い液	△	×
アルカリ	力性ソーダ 力性カリ 消石灰 アンモニア水 炭酸ソーダ	金属の脱脂 工業塩 水溶性切削油	×	○
無機塩	硫化ソーダ 硝酸カリ 硫酸ソーダ	—	×	△
塩素系溶剤	四塩化炭素 クロロホルム 塩化エチレン 塩化メチレン	金属の洗浄液 印刷インク 希釈	×	△
芳香族類	ベンゼン トルエン シンナー	塗料 ドライクリーニング	×	△
ケトン類	アセトン メチルエチルケトン シクロヘキサン	写真用フィルム ドライクリーニング 繊維工業	×	×
アルコール類	エチルアルコール IPA メチルアルコール	不凍剤 接着剤	△	×
オイル類	ガソリン 灯油	—	×	○
エステル類	フタル酸ジメチル フタル酸ジエチル 酢酸	合成油 防錆油の添加剤	×	○
エーテル類	メチルエーテル エチルエーテル	ブレーキ油の添加剤	×	○
アミン類	メチルアミン	切削油 ブレーキ油の添加剤 ゴム促進剤	×	×
その他	ネジロック液 海水 リークテスター	—	×	△

○: ほぼ安全    △: 一部影響を受けることがある    ×: 影響を受ける

- 上記要因がある場合、または疑わしい場合には、安全のため、金属ケースをご使用ください。
- ② 標準ケースへの圧力の充填と放出を頻繁に行うような使用は避けてください。ケース破損の原因となります。このようなご使用には金属ケースを推奨します。
- ③ 周囲雰囲気上、漏れが許容できない場合や空気以外の流体をご使用する場合には、当社までご連絡ください。
- ④ 紫外線が当たる場所や周囲に熱源がある場合には、紫外線や輻射熱を遮蔽してください。

- ⑤ 設定圧力値を超えた出力圧が出口側装置・機器の破損や作動不良を招くことがある場合は、必ず安全装置を取付けてください。

**⚠ 注意**

- ① 仕様範囲外での使用はできません。  
② 排気ポートからの空気消費量は、0.1L/min(ANR)以下です。  
③ AD17-A,AD27-Aのオートドレン付の場合、圧力を排気すると、溜まったドレンが漏れる場合があります(製品構造上の漏れであり異常ではありません。)ので、必ずドレン配管を行ってください。

選 定

**⚠ 警告**

- ① 内部の摺動部やパッキンなどに合成油、鉱油系グリスを使用していますので、出口側に流出する場合があります。ご使用上 不備がある場合には、当社まで連絡ください。  
② 入口圧力を除去した際、残圧を入口側へ排気することは可能ですが、設定圧力が 0.15MPa 以下では排気しないことがあります。0.15MPa以下で逆流機能が必要な場合には、逆流機能付レギュレータのご使用を推奨します。  
③ 長時間エアを消費しない時や出口側を密封回路 及び バランス回路で使用する場合に、設定圧力の変動が起ることがあります。この現象が許容できない場合には、当社までお問い合わせください。  
④ 出口圧力の設定範囲は、入口圧力の85%以下で行ってください。85%を超えた設定で使用しますと、流量や入口圧力の変動の影響を受け易く 不安定になります。  
⑤ ⑦部品番号 ⑦部品番号  
て圧力設定できる場合がありますが、仕様の範囲内でご使用ください。  
⑥ 高精度の排気感度や設定精度を要求される回路でご使用される場合には、当社までご連絡ください。  
⑦ N.O.タイプのオートドレンは、作動不良を避けるため、次の使用条件でご使用ください。  
使用コンプレッサの出力は 0.75KW以上、吐出流量は 100L/min(ANR)以上でご使用ください。  
なお、オートドレンを2個以上使用する場合は、上記コンプレッサ能力に使用台数を乗じた値以上の能力のあるコンプレッサをご使用ください。  
[2個使用の場合、1.5KW [200L/min(ANR)]以上のコンプレッサ能力が必要となります。]  
使用圧力は、0.1MPa以上でご使用ください。  
⑧ N.C.タイプのオートドレンは、作動不良を避けるため、次の使用条件でご使用ください。  
AD17-A,AD27-Aの使用圧力は、0.1MPa以上、AD37-A,AD47-Aの使用圧力は、0.15MPa以上でご使用ください。

取 付

**⚠ 注意**

- ① 空気の入出口を示す“**①**”(IN)と“**②**”(OUT)、または、矢印を確認して接続してください。逆接続は誤作動の原因となります。  
② ドレンの排出口が下になるように、垂直に取付けてください。作動不良の原因となりますので、横向きや上向きでは使用できません。  
③ 製品の上・下・前には、メンテナンスや操作のためのスペースを設けてください。スペースについては、外形寸法を参照ください。  
④ 運搬 及び 取付け時に落下などによる衝撃は加えないようにしてください。圧力計の示度精度不良などの原因となります。  
⑤ 取付け場所は、湿度 及び 温度の高い場所には使用しないでください。圧力計の作動不良の原因となります。

## 調 整



### 警告

- ① 圧力設定は、入口圧力と出口圧力を確認しながら行ってください。必要以上にハンドルを回し過ぎますと内部部品の破損原因となります。
- ② 調圧ハンドルの操作は手動で行ってください。工具などを使用しますと破壊の原因となります。



### 注意

- ① 入口圧力を確認してから設定してください。
- ② 圧力調整は、ハンドルのロックを解除して行い、調整後はロックしてください。手順を誤りますとハンドル破損 及び 出口圧力が変動する原因となります。  
・調圧ハンドルを引っ張るとロック解除されます。(調圧ハンドル下側の「オレンジ色のライン」で目視確認ができます。)  
・調圧ハンドルを押すとロックされます。ロックされにくい場合は、左右に少し回して押してください。(「オレンジ色のライン」が見えなくなります。)
- ③ 圧力計付の場合、破損防止のため圧力計の最大目盛り以上に圧力が加わらないようにしてください。
- ④ 圧力設定は、上昇方向で行ってください。下降方向で行うと当初の設定圧力より低下することがあります。ハンドル右回転で設定圧力上昇、左回転で設定圧力下降となります。  
また、圧力設定後はハンドルをロックしてください。
- ⑤ 圧力設定後に入口圧力を除去し、再供給すると出口圧力が上昇する現象が発生することがあります。この場合、出口側でエアが一旦、消費されると元の設定圧力近くになります。
- ⑥ 長時間使用していると出口圧力が変動することがあります。定期的に設定圧を確認してください  
⑦部品番号
- ⑦ 入口側と出口側の圧力差が大きい場合、脈動を生じる場合があります。その場合は入口側と出口側の圧力差を小さくしてご使用ください。それでも脈動がおさまらない場合は、当社にお問い合わせください。
- ⑧ N.C.タイプのオートドレンの場合、無加圧状態では、オートドレンの作動に満たない量のドレンがケース内に残るため、終業前にドレンのマニュアル排出を推奨します。

## 配 管



### 警告

- ① 配管前に配管などのフラッシング 或は 洗浄を十分行い、管内の切粉、切削油、固形異物などを除去してください。これらが、管内に残っていると作動不良の原因となります。
- ② 配管や継手類をねじ込む場合には、配管ねじの切粉やシール材が機器内部に入り込まないようにしてください。なお、シールテープを使用される場合は、ねじ部を1.5～2山あけて巻いてください。
- ③ 配管材のねじ込みは、めねじ側を保持して推奨適性トルクで行ってください。締付トルクが不足していると緩みやシール不良の原因となり、締付トルクが過大ですとねじ破損などの原因となります。また、めねじ側を保持しないで締付けを行いますと配管ブラケットなどに直接過大な力が作用し、破損などの原因となります。

推奨締付トルク 単位: N・m

接続ねじ	M5	1/8	1/4	3/8	1/2	3/4
トルク	*1	7～9	12～14	22～24	28～30	28～30

\*1: 継手を手締め後、締込み工具を用いて約1/6回転増し締めしてください。

- ④ 機器の自重以外のねじりモーメント、曲げモーメントがかからないようにしてください。破損の原因となりますので、外部配管類は別に支持してください。また、鋼管配管などの柔軟性がない配管は、配管側からの過大なモーメント荷重や振動の伝播を受け易いので、フレキシブルチューブなどを介在させて、それらが作用しないようにしてください。
- ⑤ ドレンガイドにバルブ機能はついていませんので、必ずドレン排出用の配管を行ってください。配管しないとドレンや圧縮空気が排出されます。なお、配管を行う際は、ドレンガイドをスパナなどで固定して行ってください。ドレンガイドを固定しないとケース破損の原因となります。
- ⑥ オートドレンのドレン排出配管を行う場合は、作動不良を避けるため、次の条件で配管してください。  
AD17-A, AD27-Aは、配管内径φ2.5(φ3/32")以上のチューブを使用し、長さは5m(200インチ)以内としてください。  
AD37(N)-A, AD47(N)-Aは、配管内径φ4(φ3/16")、AD38(N)-A, AD48(N)-Aは、配管内径φ6.5(φ1/4")以上のチューブを使用し、いずれも長さは5m(200インチ)以内としてください。

## 空気源

### 警告

- ① 清浄な空気をご使用ください。圧縮空気中に化学薬品、有機溶剤、合成油、腐食性ガスなどを含まれていますと部品の破損や作動不良の原因となりますので、使用しないでください。
- ② ドレンを多量に含んだ空気は、作動不良の原因となりますので、エアドライヤやアフタークーラなどを製品の入口側に設置してください。

## 保守点検

### 警告

- ① 取扱説明書の手順で実施してください。取扱いを誤ると、機器や装置の破壊や作動不良の原因となります。
- ② 樹脂ケースのクラック、傷、その他の劣化を検出するために定期点検を実施してください。クラック、傷、その他の劣化が確認された場合は、破損の原因となりますので、新しいケース、または、金属ケースに交換してください。
- ③ 樹脂ケースの汚れを定期的に確認してください。汚れが確認された場合には、新しいケースに交換してください。洗浄する場合には家庭用中性洗剤のみを使用してください。これ以外の洗剤などを使用しますと、ケース破壊の原因となりますので絶対に避けてください。
- ④ エLEMENTの交換時期は、使用后2年間 または、使用初期の出口圧力に対する圧力降下が0.1MPaになるまでに行ってください。ELEMENTの破壊原因となります。
- ⑤ ドレンコックの開閉は手動で行ってください。工具などを使用しますと、破損の原因となります。
- ⑥ ドレンの水位がバツフルに達する前に、ケース内のドレンを排出してください。出口側にドレンが流入すると、機器の作動不良の原因となります。

### 注意

- ① 設定不良や排気漏れが発生したときに応急的処置を行う場合は、内部のバルブシート部を確認して異物などの不具合が確認された場合には、除去してください。
- ② C1SF-A,C2SF(-C)-Aのドレンの排出は、ハンドルを左回転(←方向)させて行ってください。C3,4SF(-W)-Aのドレンの排出は、プッシュボタンを押して行ってください。
- ③ 定期的にELEMENTを点検し、必要に応じて交換してください。使用時において、出口圧力が通常より低下したり、流れにくくなった場合には、ELEMENTを点検してください。
- ④ AD17-A,AD27-Aの非常用のマニュアル排出は、ハンドルを左回転(←方向)させて行ってください。AD37-A,AD38-A,AD47-A,AD48-Aの非常用のマニュアル排出は、ドレンコックを左回転(←方向)させて行ってください。



## 2. 用途

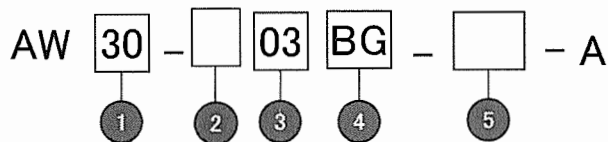
本器は、エアラインの一定量の過飽和水分と固形異物の除去ならびに、圧力制御を目的として使用します。

## 3. 標準仕様

型式	AW10-A	AW20-A	AW30-A	AW40-A	AW40-06-A
管接続口径	M5X0.8	1/8, 1/4	1/4, 3/8	1/4, 3/8, 1/2	3/4
圧力計接続口径	注1) 1/16	1/8			
使用流体	空気				
周囲温度及び 使用流体温度	-5~60 °C(凍結なきこと)				
保証耐圧力	1.5 MPa				
最高使用圧力	1.0 MPa				
設定圧力範囲	0.05 ~ 0.7 MPa				
ろ過度	5 μm				
ドレン貯留量 (cm <sup>3</sup> )	2.5	8	25	45	
ケース材質	ポリカーボネート				
ケースガード	—	準標準(鋼帯)	標準装備(ポリカーボネート)		
構造	リリーフタイプ				
質量 (kg)	0.09	0.21	0.41	0.75	0.81

注1)圧力計接続口径: Rc1/16にR1/8の圧力計を接続する時はブッシュ(品番:131368)をご使用ください。

#### 4. 型式表示方法

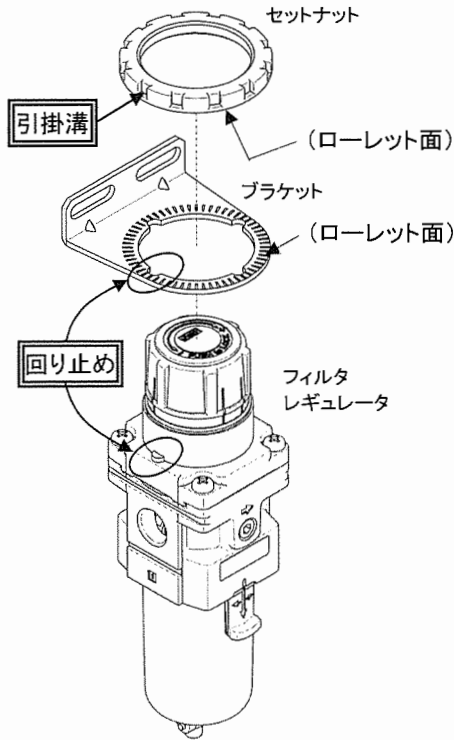


		記号	内容	①				
				ボディサイズ				
				10	20	30	40	
②	ねじ種類	無記号	メートルねじ(M5)	●	-	-	-	
			Rc	-	●	●	●	
		N	NPT	-	●	●	●	
		F	G	-	●	●	●	
		+						
③	管接続口径	M5	M5	●	-	-	-	
		O1	1/8	-	●	-	-	
		O2	1/4	-	●	●	●	
		O3	3/8	-	-	●	●	
		O4	1/2	-	-	-	●	
		O6	3/4	-	-	-	●	
		+						
④	a	取付	無記号	取付オプションなし	●	●	●	●
			B	ブラケット付	●	●	●	●
			H	セットナット付(パネルマウント用)	●	●	●	●
			+					
	b	フロート式 オートドレン	無記号	オートドレンなし	●	●	●	●
			C	N.C.(ノーマルクローズ) 無加圧時ドレン排出なし	●	●	●	●
			D	N.O.(ノーマルオープン) 無加圧時ドレン排出あり	-	-	●	●
			+					
	c	圧力計	無記号	圧力計なし	●	●	●	●
			G	丸形圧力計(リミットインジケータなし) 丸形圧力計(リミットインジケータ付)	●	-	-	-
M			丸形圧力計(カラーゾーン付)	-	●	●	●	
		+						
⑤	d	設定圧力	無記号	0.05~0.7MPa設定	●	●	●	●
			1	0.02~0.2MPa設定	●	●	●	●
			+					
	e	ケース	無記号	ポリカーボネートケース	●	●	●	●
			2	金属ケース	●	●	●	●
			6	ナイロンケース	●	●	●	●
			8	レベルゲージ付金属ケース	-	-	●	●
			C	ケースガード付(鋼帯)	-	●	●	●
			6C	ケースガード付(鋼帯)・ナイロンケース	-	●	●	●
			+					
	f	ドレン排出口	無記号	ドレンコック付	●	●	●	●
			J	ドレンガイド 1/8 ドレンガイド 1/4	-	●	-	-
			W	ドレンコック、バープ継手付	-	-	●	●
			+					
g	排気機構	無記号	リリーフタイプ	●	●	●	●	
		N	ノンリリーフタイプ	●	●	●	●	
		+						
h	流れ方向	無記号	流れ方向: 左→右	●	●	●	●	
		R	流れ方向: 右→左	●	●	●	●	
		+						
i	圧力単位	無記号	製品銘板、注意銘板、圧力計の単位表記: MPa	●	●	●	●	
		Z	製品銘板、注意銘板、圧力計の単位表記: psi/° F	●	●	●	●	

※機種選定の際は、カタログを参照ください。

## 5. 同梱オプションの組立

### 1) ブラケット



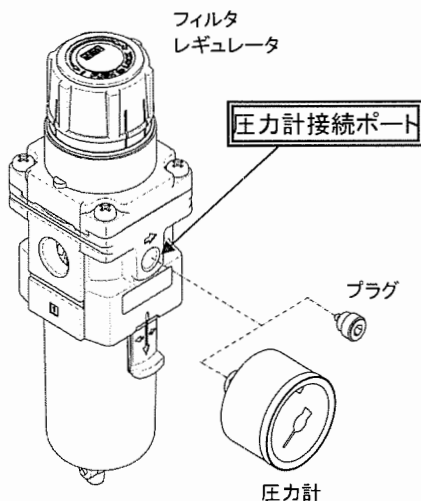
- 1) ブラケットの取付  
図の向きに、ブラケットを製品にはめこみます。  
製品とブラケットの回り止めが一致するように組付けてください。
- 2) セットナットで固定  
セットナットのローレット面がブラケットのローレット面と向かい合うようにしてください。
- 3) 締付け  
ブラケットとセットナットのローレットがねじの緩み止めになっています。  
通常は手で強く締付けただけで使用できます。

#### ※増し締めする場合

市販の引掛けスパナ(AW10-Aはスパナ)をセットナットの引掛溝に引掛けて増し締めしてください。  
手締めから増し締めする場合の目安は、下表に従ってください。

フィルタレギュレータ	工具サイズ	増し締め量	締付トルク
AW10-A	24	—	$0.8 \pm 0.1 \text{ N}\cdot\text{m}$
AW20-A	34/38	2~5ノッチ	$2.0 \pm 0.2 \text{ N}\cdot\text{m}$
AW30-A	52/55		$3.5 \pm 0.2 \text{ N}\cdot\text{m}$
AW40-A	52/55		$4.5 \pm 0.2 \text{ N}\cdot\text{m}$

### 2) 丸形圧力計



#### ● 圧力計の取付

圧力計にシール材が付いていることを確認して、フィルタレギュレータの圧力計接続ポートに取付けます。  
シールテープをご使用になる場合は、5ページの「配管」をご参照ください。  
圧力計取付け時のスパナサイズは、下記をご参照ください。  
(AW10-Aは薄スパナとなります)

フィルタレギュレータ	工具サイズ
AW10-A	21
AW20-A	12
AW30-A	
AW40-A	

#### 注1) 圧力計の位置調整

圧力計の位置調整は、締付け方向で行ってください。  
緩み方向で調整した場合、エア漏れが発生する場合があります。

#### 注2) 圧力計付き製品の場合、正面の圧力計接続ポートに、プラグはされておりません。

レギュレータの背面に圧力計を取付けたい場合は、背面のプラグを取外して圧力計を取付けてください。  
取外したプラグは、正面側に取付けてください。

圧力計付き製品に同梱されている圧力計は、出荷時にシールテープがついています。

#### 注3) トルク管理をする場合

締付けトルクを管理する場合は、5ページの「配管」に記載されたトルク表の数値をご使用ください。

AW10-Aの圧力計接続ポートは1/16、(3~4N・m)、  
AW20-A~AW40-Aシリーズの圧力計接続ポートは、  
1/8 (7~9 N・m)です。

## 6. 故障と対策

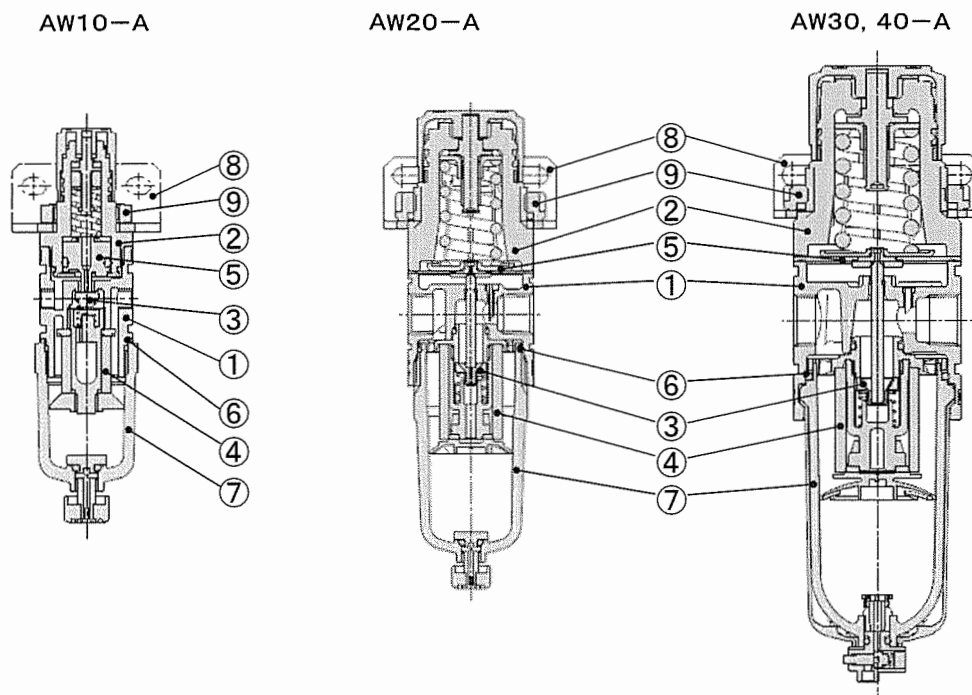
「7. 構造図／パーツリスト」(P11)、「10. 分解図」(P32～P35)を参照してください。

故 障		原 因	対 策
区分	現 象		
圧 カ	圧力調整ができない。	1. 流れ方向に対し、製品が逆に取付けられています。	1. 製品の ① (IN) / ② (OUT) 表示の通り配管してください。
		2. 調圧スプリングが折損しています。	2. 調圧スプリングを交換してください。
		3. バルブスプリングが折損しています。	3. バルブスプリングを交換してください。
		4. バルブシート部に異物が噛み込んでいます。	4. バルブガイドを取り外し、バルブ、バルブシート部を洗浄してください。
		5. バルブのシート面が損傷しています。	5. バルブアセンブリを交換してください。
カ	ハンドルを緩めても設定圧力がゼロにならない。	1. バルブシート部に異物が噛み込んでいます。	1. バルブガイドを取り外し、バルブ、バルブシート部を洗浄してください。
		2. バルブのシート面が損傷しています。	2. バルブアセンブリを交換してください。
		3. バルブスプリングが折損しています。	3. バルブスプリングを交換してください。
流量	圧力降下が大きく流量が流れない。	1. エLEMENTが目詰まりしています。	1. エLEMENTを交換してください。
エ ア 漏 れ	ボンネットの排気穴からエアが漏れている。	1. ダイヤフラムが破損しています。	1. ダイヤフラムアセンブリを交換してください。(AW10-Aを除く)
		2. 排気弁のシート部に異物が噛み込んでいます。	2. 排気弁のシート部を洗浄 または、ダイヤフラムアセンブリを交換してください。(AW10-Aを除く)
		3. バルブシート部に異物が噛み込んでいます。	3. バルブガイドを取り外し、バルブ、バルブシート部を洗浄してください。
		4. バルブのシート面が損傷しています。	4. バルブアセンブリを交換してください。
		5. 出口側に設定圧力を超える背圧が加わっています。	5. 設定圧力を超える背圧が加わらないようにエア回路の見直しを行ってください。
		6. ピストンパッキンが破損しています。	6. ピストンアセンブリの交換または、洗浄してください。なお、ピストンパッキンと摺動面にグリスを塗布してください。(AW10-A)(注1)
れ	ボンネットとボディの間からエア漏れする。	1. ボンネットのねじが緩んでいます。	1. 締め直してください。
		2. ダイヤフラムが破損しています。	2. ダイヤフラムアセンブリを交換してください。(AW10-Aを除く)
	ケースとボディの間からエア漏れする。	1. ケースパッキンが損傷しています。	1. ケースパッキンを交換してください。ケースパッキンにグリスアップしてから組付けてください。(注2)
		1. ケースが破損しています。	1. ケースアセンブリを交換、または、金属ケースに交換してください。
	ドレンコックからエアが漏れる。	1. ドレンコックの弁部に異物が噛み込んでいます。	1. ドレンコックを数秒間開いて、ブローしてください。
2. ドレンコックのシート部が損傷しています。		2. ケースアセンブリを交換してください。	
操 作 性 他	ドレンが排出できない。 出口側の配管にドレンが異常に出る。	1. ドレンコックの排出口が固形異物などにより目詰まりしています。	1. ケースアセンブリを交換してください。
		1. ドレンの液面がバツフル以上に達しています。	1. ドレンコックを開いてドレンを排出し、ELEMENTを交換してください。

注1)使用するグリスは、JX日鉱日石エネルギー ダイヤモンドグリス マルチパーパス2号を推奨します。

注2)使用するグリスは、フッ素系グリスを推奨します。

## 7. 構造図／パーツリスト



⑦部品番号

⑦部品番号

### 構成部品

番号	部品名	適用機種	材質	備考
①	ボディ	AW10-A	亜鉛ダイカスト	アーバンホワイト1
		AW20~40-A	アルミダイカスト	アーバンホワイト1
②	ボンネット	AW10~40-A	POM	アーバンホワイト1

### オプション／交換部品

番号	部品名	ねじ 種類	標準		主要材質	部品番号					
			記号	仕様		AW10-A	AW20-A	AW30-A	AW40-A	AW40-06-A	
③	バルブアセンブリ	—	—	—	HNBR	AR10P-090S	AW22P-060AS	AW32P-060AS	AW42P-060AS		
④	エレメント	—	—	—	不織布	AF10P-060S	AF20P-060S	AF30P-060S	AF40P-060S		
⑤	注1)ピストンアセンブリ	—	—	—	POM・NBR	AR10P-150AS	—	—	—	—	
	ダイヤフラムアセンブリ	—	N	ノンリリーフ	POM・NBR	AR10P-150AS-N	—	—	—	—	
⑥	ケースパッキン	—	—	—	NBR	C1SFP-260S	C2SFP-260S	C32FP-260S	C42FP-260S		
	ケースアセンブリ	—	—	—	ポリカーボネート	「8. ケースアセンブリ仕様」(P12~P19)を参照してください。					
⑦	オートドレン(N.C.)	—	—	—	ポリカーボネート						
オートドレン(N.O.)	—	—	—	—	ポリカーボネート						
⑧	注2)ブラケットアセンブリ	—	—	—	鋼帯・POM	AR12P-270AS	AR22P-270AS	AR32P-270AS	AR42P-270AS		
⑨	セットナット	—	—	—	POM	AR12P-260S	AR22P-260S	AR32P-260S	AR42P-260S		
⑩	丸形圧力計	M5	—	—	—	G27-10-R1	—	—	—	—	—
			1	0.2MPa設定	—	注4) G27-10-R1	—	—	—	—	—
			Z	単位表記:psi	—	注4) G27-P10-R1	—	—	—	—	—
			1Z	0.2MPa設定 単位表記:psi	—	注4) G27-P10-R1	—	—	—	—	—
		Rc	—	—	—	—	—	G36-10-01	—	—	G46-10-01
			G	1	0.2MPa設定	—	—	G36-4-01	—	—	G46-4-01
		NPT	—	—	—	—	—	G36-10-N01	—	—	G46-10-N01
			1	0.2MPa設定	—	—	—	G36-4-N01	—	—	G46-4-N01
			Z	単位表記:psi	—	—	—	G36-P10-N01	—	—	G46-P10-N01
			1Z	0.2MPa設定 単位表記:psi	—	—	—	G36-P4-N01	—	—	G46-P4-N01
		丸形圧力計 (カラーゾーン付)	Rc	—	—	—	—	G36-10-01-L	—	—	G46-10-01-L
				G	1	0.2MPa設定	—	—	G36-4-01-L	—	—
NPT	—		—	—	—	—	G36-10-N01-L	—	—	G46-10-N01-L	
	1		0.2MPa設定	—	—	—	G36-4-N01-L	—	—	G46-4-N01-L	
⑪	プラグアセンブリ	Rc	—	—	—	—	AR22P-320AS-01				
		NPT	—	—	—	—	AR22P-320AS-N01				

注1) ピストンパッキン(品番:KSY-P13)のアセンブリです。

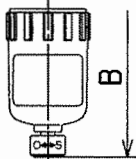
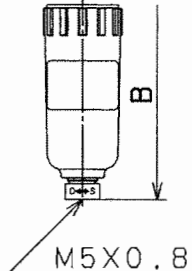
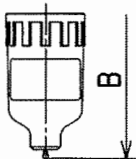
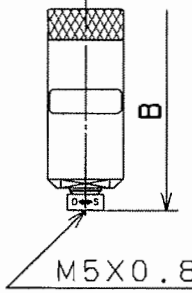
注2) セットナット付属

注4) 表中の番号は、「7. 構造図／パーツリスト」(上記図)の番号及び「8. ケースアセンブリ仕様」(P12~P19)、「10. 分解図」(P32~P35)の番号に一致しております。

注3) 0.2MPa用も1MPa(150psi)用圧力計となります。

## 8. ケースアセンブリ仕様

### 1) AW10-A用ケースアセンブリ/オートドレン

オプション記号	—		注2) C	
標準記号	—	6	—	6
外観図 及び 部品番号	標準記号「—」(標準) ⑦部品番号 C1SF(-Z)-A		標準記号「—」(標準) ⑦部品番号 AD17(-Z)-A	
	標準記号「6」 ⑦部品番号 C1SF-6(Z)-A		標準記号「6」 ⑦部品番号 AD17-6(Z)-A	
オプション記号	—		注2) C	
標準記号	2		2	
外観図 及び 部品番号	⑦部品番号 C1SF-2(Z)-A		⑦部品番号 AD17-2(Z)-A	

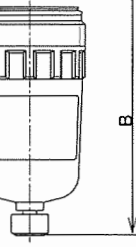
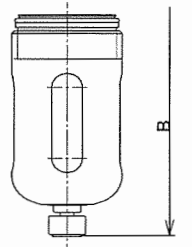
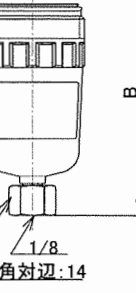
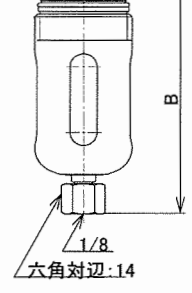
注1) 表中のBは、製品の配管中心からケース先端までの寸法を表しています。「11. 外形寸法図」(P36)と同寸法です。

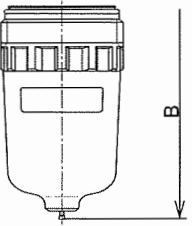
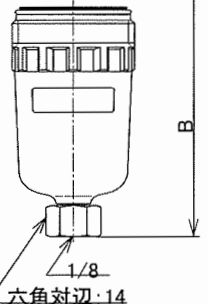
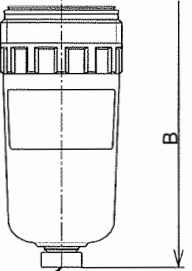
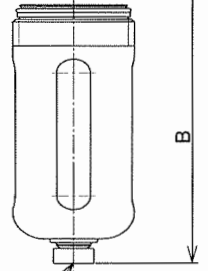
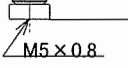
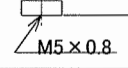
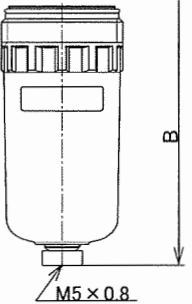
注2) 最低使用圧力は、0.1MPaです。

注3) ⑦部品番号中の「Z」は標準仕様で、圧力、温度の単位表記が、psi、° Fとなります。

注4) オプション記号、標準記号については、「4. 型式表示方法」(P8)を参照してください。

### 2) AW20-A用ケースアセンブリ/オートドレン

オプション記号	—		—	
標準記号	—	6	C	6C
外観図 及び 部品番号	標準記号「—」(標準) 管接続口径のねじ種類 ⑦部品番号 Rc C2SF-A G C2SF(-Z)-A NPT C2SF(-Z)-A		標準記号「C」 管接続口径のねじ種類 ⑦部品番号 Rc C2SF-C-A G C2SF-C(Z)-A NPT C2SF-C(Z)-A	
	標準記号「6」 管接続口径のねじ種類 ⑦部品番号 Rc C2SF-6-A G C2SF-6(Z)-A NPT C2SF-6(Z)-A		標準記号「6C」 管接続口径のねじ種類 ⑦部品番号 Rc C2SF-6C-A G C2SF-6C(Z)-A NPT C2SF-6C(Z)-A	
オプション記号	—		—	
標準記号	J	6J	CJ	6CJ
外観図 及び 部品番号	標準記号「J」 管接続口径のねじ種類 ⑦部品番号 Rc C2SF-J-A G C2SFF-J-A NPT C2SFN-J(Z)-A		標準記号「CJ」 管接続口径のねじ種類 ⑦部品番号 Rc C2SF-CJ-A G C2SFF-CJ-A NPT C2SFN-CJ(Z)-A	
	標準記号「6J」 管接続口径のねじ種類 ⑦部品番号 Rc C2SF-6J-A G C2SFF-6J-A NPT C2SFN-6J(Z)-A		標準記号「6CJ」 管接続口径のねじ種類 ⑦部品番号 Rc C2SF-6CJ-A G C2SFF-6CJ-A NPT C2SFN-6CJ(Z)-A	

オプション記号	—		—																	
標準記号	2		2J																	
外観図 及び 部品番号	標準記号「2」 <table border="1"> <tr><td>管接続口径のねじ種類</td><td>⑦部品番号</td></tr> <tr><td>Rc</td><td>C2SF-2-A</td></tr> <tr><td>G</td><td>C2SFF-2J-A</td></tr> <tr><td>NPT</td><td>C2SFN-2J(Z)-A</td></tr> </table> 		管接続口径のねじ種類	⑦部品番号	Rc	C2SF-2-A	G	C2SFF-2J-A	NPT	C2SFN-2J(Z)-A	標準記号「2J」 <table border="1"> <tr><td>管接続口径のねじ種類</td><td>⑦部品番号</td></tr> <tr><td>Rc</td><td>C2SF-2J-A</td></tr> <tr><td>G</td><td>C2SFF-2J-A</td></tr> <tr><td>NPT</td><td>C2SFN-2J(Z)-A</td></tr> </table> 		管接続口径のねじ種類	⑦部品番号	Rc	C2SF-2J-A	G	C2SFF-2J-A	NPT	C2SFN-2J(Z)-A
	管接続口径のねじ種類	⑦部品番号																		
Rc	C2SF-2-A																			
G	C2SFF-2J-A																			
NPT	C2SFN-2J(Z)-A																			
管接続口径のねじ種類	⑦部品番号																			
Rc	C2SF-2J-A																			
G	C2SFF-2J-A																			
NPT	C2SFN-2J(Z)-A																			
オプション記号	—		—																	
標準記号	注2) C		注2) C																	
外観図 及び 部品番号	—		6																	
	標準記号「—」 <table border="1"> <tr><td>管接続口径のねじ種類</td><td>⑦部品番号</td></tr> <tr><td>Rc</td><td>AD27-A</td></tr> <tr><td>⑦部品番号</td><td>AD27(-Z)-A</td></tr> <tr><td>NPT</td><td>AD27(-Z)-A</td></tr> </table> 		管接続口径のねじ種類	⑦部品番号	Rc	AD27-A	⑦部品番号	AD27(-Z)-A	NPT	AD27(-Z)-A	標準記号「C」 <table border="1"> <tr><td>管接続口径のねじ種類</td><td>⑦部品番号</td></tr> <tr><td>Rc</td><td>AD27-C-A</td></tr> <tr><td>⑦部品番号</td><td>AD27-C(Z)-A</td></tr> <tr><td>NPT</td><td>AD27-C(Z)-A</td></tr> </table> 		管接続口径のねじ種類	⑦部品番号	Rc	AD27-C-A	⑦部品番号	AD27-C(Z)-A	NPT	AD27-C(Z)-A
	管接続口径のねじ種類	⑦部品番号																		
	Rc	AD27-A																		
⑦部品番号	AD27(-Z)-A																			
NPT	AD27(-Z)-A																			
管接続口径のねじ種類	⑦部品番号																			
Rc	AD27-C-A																			
⑦部品番号	AD27-C(Z)-A																			
NPT	AD27-C(Z)-A																			
標準記号「6」 <table border="1"> <tr><td>管接続口径のねじ種類</td><td>⑦部品番号</td></tr> <tr><td>Rc</td><td>AD27-6-A</td></tr> <tr><td>G</td><td>AD27-6C-A</td></tr> <tr><td>NPT</td><td>AD27-6C(Z)-A</td></tr> </table> 		管接続口径のねじ種類	⑦部品番号	Rc	AD27-6-A	G	AD27-6C-A	NPT	AD27-6C(Z)-A	標準記号「6C」 <table border="1"> <tr><td>管接続口径のねじ種類</td><td>⑦部品番号</td></tr> <tr><td>Rc</td><td>AD27-6C-A</td></tr> <tr><td>G</td><td>AD27-6C-A</td></tr> <tr><td>NPT</td><td>AD27-6C(Z)-A</td></tr> </table> 		管接続口径のねじ種類	⑦部品番号	Rc	AD27-6C-A	G	AD27-6C-A	NPT	AD27-6C(Z)-A	
管接続口径のねじ種類	⑦部品番号																			
Rc	AD27-6-A																			
G	AD27-6C-A																			
NPT	AD27-6C(Z)-A																			
管接続口径のねじ種類	⑦部品番号																			
Rc	AD27-6C-A																			
G	AD27-6C-A																			
NPT	AD27-6C(Z)-A																			
オプション記号	注2) C		—																	
標準記号	2		—																	
外観図 及び 部品番号	標準記号「2」 <table border="1"> <tr><td>管接続口径のねじ種類</td><td>⑦部品番号</td></tr> <tr><td>Rc</td><td>AD27-2-A</td></tr> <tr><td>G</td><td>AD27-2C-A</td></tr> <tr><td>NPT</td><td>AD27-2C(Z)-A</td></tr> </table> 		管接続口径のねじ種類	⑦部品番号	Rc	AD27-2-A	G	AD27-2C-A	NPT	AD27-2C(Z)-A	—									
	管接続口径のねじ種類	⑦部品番号																		
Rc	AD27-2-A																			
G	AD27-2C-A																			
NPT	AD27-2C(Z)-A																			

注1) 表中のBは、製品の配管中心からケース先端までの寸法を表しています。「11. 外形寸法図」(P36)と同寸法です。

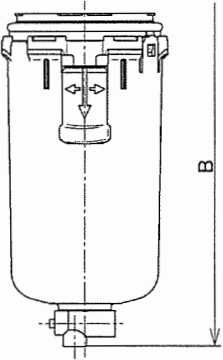
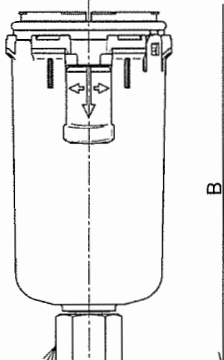
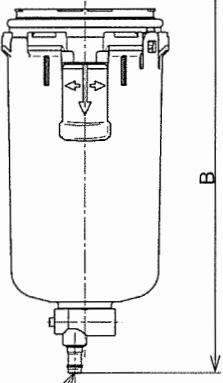
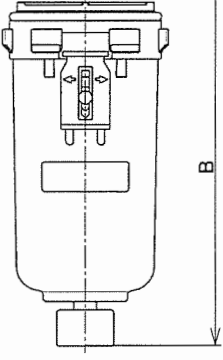
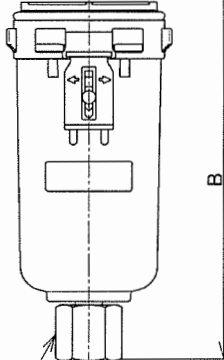
注2) 最低使用圧力は、0.1MPaです。

注3) ⑦部品番号には、⑥ケースパッキンが含まれます。「10. 分解図」(P33)を参照してください。

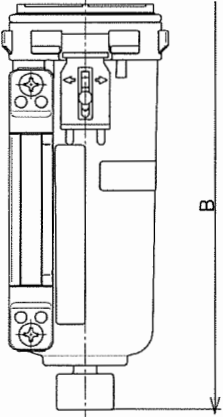
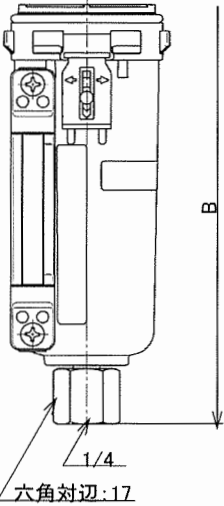
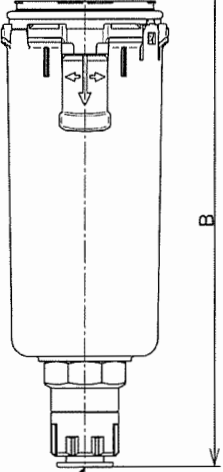
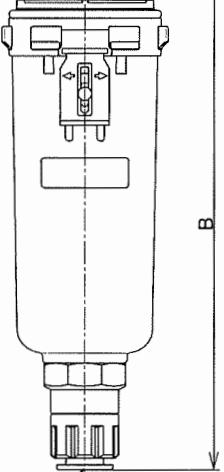
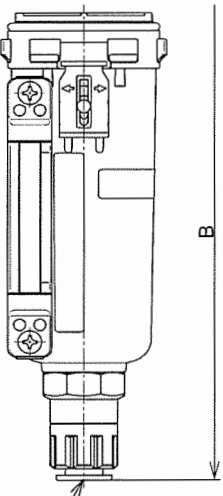
注4) ⑦部品番号中の「Z」は標準仕様で、圧力、温度の単位表記が、psi、°Fとなります。

注5) オプション記号、標準記号については、「4. 型式表示方法」(P8)を参照してください。

2)AW30-A用ケースアセンブリ/オートドレン

オプション記号	-		-	
標準記号	-		J	6J
外観図 及び 部品番号	標準記号「-」(標準)		標準記号「J」	
	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号
	Rc	C3SF-A	Rc	C3SF-J-A
	G	C3SF-A	G	C3SFF-J-A
	NPT	C3SF(-Z)-A	NPT	C3SFN-J(Z)-A
	標準記号「6」		標準記号「6J」	
	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号
	Rc	C3SF-6-A	Rc	C3SF-6J-A
	G	C3SF-6-A	G	C3SFF-6J-A
	NPT	C3SF-6(Z)-A	NPT	C3SFN-6J(Z)-A
				
			六角対辺:17	
オプション記号	-		-	
標準記号	W	6W		
外観図 及び 部品番号	標準記号「W」			
	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号		
	Rc	C3SF-W-A		
	G	C3SF-W-A		
	NPT	C3SF-W(Z)-A		
	標準記号「6W」			
	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号		
	Rc	C3SF-6W-A		
	G	C3SF-6W-A		
	NPT	C3SF-6W(Z)-A		
				
	パーブ継手 適用チューブ T0604			
オプション記号	-		-	
標準記号	2		2J	
外観図 及び 部品番号	標準記号「2」		標準記号「2J」	
	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号
	Rc	C3SF-2-A	Rc	C3SF-2J-A
	G	C3SF-2-A	G	C3SFF-2J-A
	NPT	C3SF-2(Z)-A	NPT	C3SFN-2J(Z)-A
				
			六角対辺:17	



オプション記号	—		—																	
準標準記号	8		8J																	
外観図 及び 部品番号	準標準記号「8」 <table border="1"> <tr> <td>管接続口径 のねじ種類</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td>C3LF-8-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>C3LF-8(Z)-A</td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>C3LF-8(Z)-A</td> </tr> </table>		管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号	Rc	C3LF-8-A	G	C3LF-8(Z)-A	NPT	C3LF-8(Z)-A	準標準記号「8J」 <table border="1"> <tr> <td>管接続口径 のねじ種類</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td>C3LF-8J-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>C3LFF-8J-A</td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>C3LFN-8J(Z)-A</td> </tr> </table>		管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号	Rc	C3LF-8J-A	G	C3LFF-8J-A	NPT	C3LFN-8J(Z)-A
	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号																		
Rc	C3LF-8-A																			
G	C3LF-8(Z)-A																			
NPT	C3LF-8(Z)-A																			
管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号																			
Rc	C3LF-8J-A																			
G	C3LFF-8J-A																			
NPT	C3LFN-8J(Z)-A																			
																				
	⑦部品番号		⑦部品番号																	
オプション記号	注2) C		注2) C																	
準標準記号	—	6	2																	
外観図 及び 部品番号	準標準記号「—」 <table border="1"> <tr> <td>管接続口径 のねじ種類</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td>AD37-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>AD37N(-Z)-A</td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>AD37N(-Z)-A</td> </tr> </table>		管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号	Rc	AD37-A	G	AD37N(-Z)-A	NPT	AD37N(-Z)-A	準標準記号「2」 <table border="1"> <tr> <td>管接続口径 のねじ種類</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td>AD37-2-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>AD37N-2(Z)-A</td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>AD37N-2(Z)-A</td> </tr> </table>		管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号	Rc	AD37-2-A	G	AD37N-2(Z)-A	NPT	AD37N-2(Z)-A
	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号																		
Rc	AD37-A																			
G	AD37N(-Z)-A																			
NPT	AD37N(-Z)-A																			
管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号																			
Rc	AD37-2-A																			
G	AD37N-2(Z)-A																			
NPT	AD37N-2(Z)-A																			
	準標準記号「6」 <table border="1"> <tr> <td>管接続口径 のねじ種類</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td>AD37-6-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>AD37N-6(Z)-A</td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>AD37N-6(Z)-A</td> </tr> </table>		管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号	Rc	AD37-6-A	G	AD37N-6(Z)-A	NPT	AD37N-6(Z)-A										
管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号																			
Rc	AD37-6-A																			
G	AD37N-6(Z)-A																			
NPT	AD37N-6(Z)-A																			
																				
	適用チューブ外径 φ10 (NPT: φ3/8")		適用チューブ外径 φ10 (NPT: φ3/8")																	
オプション記号	注2) C																			
準標準記号	8																			
外観図 及び 部品番号	準標準記号「8」 <table border="1"> <tr> <td>管接続口径 のねじ種類</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td>AD37-8-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>AD37N-8(Z)-A</td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>AD37N-8(Z)-A</td> </tr> </table>		管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号	Rc	AD37-8-A	G	AD37N-8(Z)-A	NPT	AD37N-8(Z)-A										
	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号																		
Rc	AD37-8-A																			
G	AD37N-8(Z)-A																			
NPT	AD37N-8(Z)-A																			
																				
	適用チューブ外径 φ10 (NPT: φ3/8")																			

オプション記号	注2) D		注2) D															
標準記号	—	6	2															
外観図 及び 部品番号	標準記号「1」 <table border="1"> <tr> <td>管接続口径 のねじ種類</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td rowspan="2">AD38-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>AD38N(-Z)-A</td> </tr> </table>	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号	Rc	AD38-A	G	NPT	AD38N(-Z)-A		標準記号「2」 <table border="1"> <tr> <td>管接続口径 のねじ種類</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td rowspan="2">AD38-2-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>AD38N-2(Z)-A</td> </tr> </table>	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号	Rc	AD38-2-A	G	NPT	AD38N-2(Z)-A	
	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号																
Rc	AD38-A																	
G																		
NPT	AD38N(-Z)-A																	
管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号																	
Rc	AD38-2-A																	
G																		
NPT	AD38N-2(Z)-A																	
	標準記号「6」 <table border="1"> <tr> <td>管接続口径 のねじ種類</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td rowspan="2">AD38-6-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>AD38N-6(Z)-A</td> </tr> </table>	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号	Rc	AD38-6-A	G	NPT	AD38N-6(Z)-A										
管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号																	
Rc	AD38-6-A																	
G																		
NPT	AD38N-6(Z)-A																	
オプション記号	注2) D																	
標準記号	8																	
外観図 及び 部品番号	標準記号「8」 <table border="1"> <tr> <td>管接続口径 のねじ種類</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td rowspan="2">AD38-8-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>AD38N-8(Z)-A</td> </tr> </table>	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号	Rc	AD38-8-A	G	NPT	AD38N-8(Z)-A		レベルゲージ付金属ケース 側面図 								
	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号																
Rc	AD38-8-A																	
G																		
NPT	AD38N-8(Z)-A																	

注1) 表中のBは、製品の配管中心からケース先端までの寸法を表しています。「11. 外形寸法図」(P36)と同寸法です。

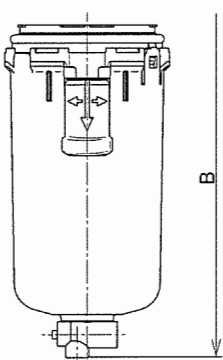
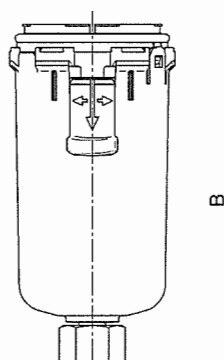
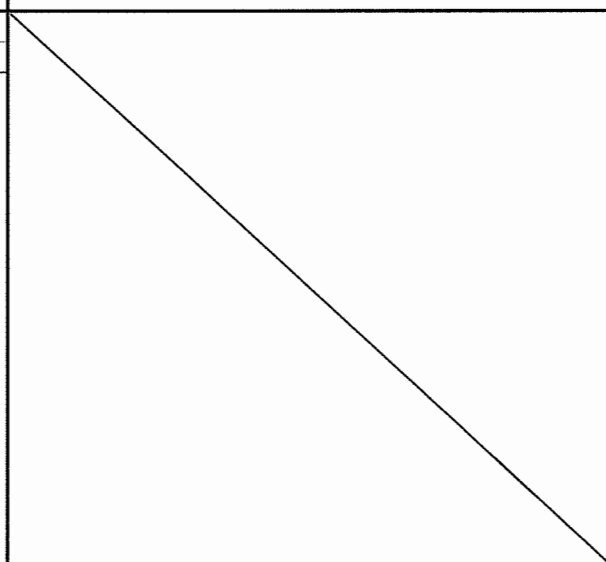
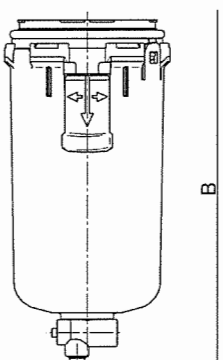
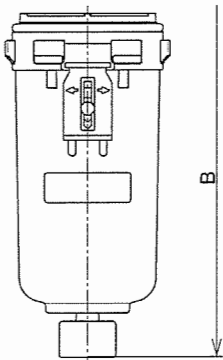
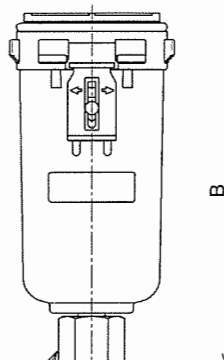
注2) 最低使用圧力は、N.C.タイプ:0.15MPa、N.O.タイプ:0.1MPaです。

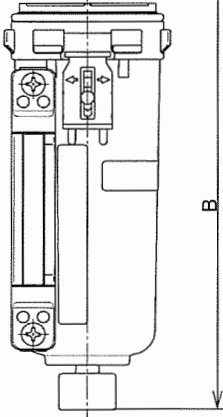
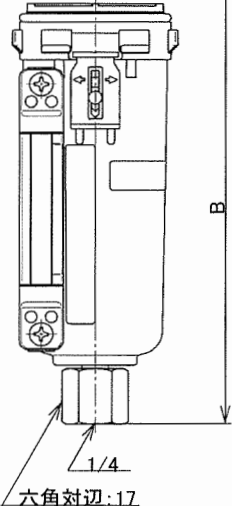
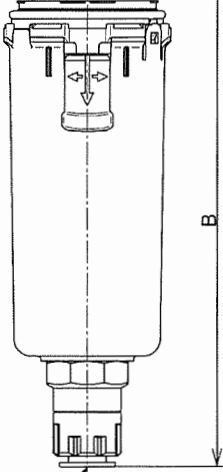
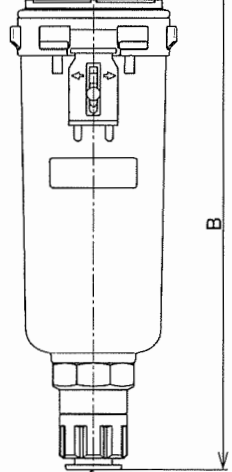
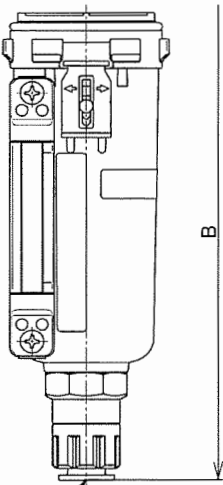
注3) ⑦部品番号には、⑥ケースパッキンが含まれます。「10. 分解図」(P34)を参照してください。

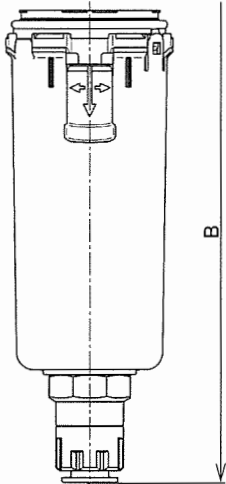
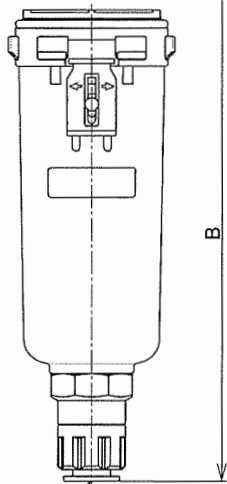
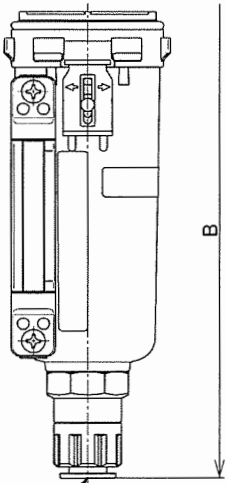
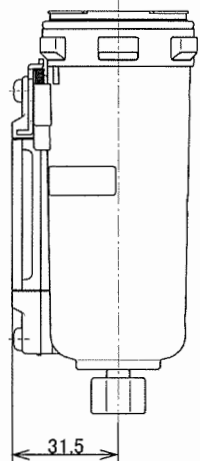
注4) ⑦部品番号中の「Z」は標準仕様で、圧力、温度の単位表記が、psi、°Fとなります。

注5) オプション記号、標準記号については、「4. 型式表示方法」(P8)を参照してください。

2)AW40-A用ケースアセンブリ/オートドレン

オプション記号	-		-																			
準標準記号	-	6	J	6J																		
外観図 及び 部品番号	<p>準標準記号「-」（標準）</p> <table border="1"> <tr> <td>管接続口径</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td>C4SF-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td></td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>C4SF-(Z)-A</td> </tr> </table>	管接続口径	⑦部品番号	Rc	C4SF-A	G		NPT	C4SF-(Z)-A		<p>準標準記号「J」</p> <table border="1"> <tr> <td>管接続口径</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td>C4SF-J-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>C4SFF-J-A</td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>C4SFN-J(Z)-A</td> </tr> </table>	管接続口径	⑦部品番号	Rc	C4SF-J-A	G	C4SFF-J-A	NPT	C4SFN-J(Z)-A			
	管接続口径	⑦部品番号																				
Rc	C4SF-A																					
G																						
NPT	C4SF-(Z)-A																					
管接続口径	⑦部品番号																					
Rc	C4SF-J-A																					
G	C4SFF-J-A																					
NPT	C4SFN-J(Z)-A																					
<p>準標準記号「6」</p> <table border="1"> <tr> <td>管接続口径</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td>C4SF-6-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td></td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>C4SF-6(Z)-A</td> </tr> </table>	管接続口径	⑦部品番号	Rc	C4SF-6-A	G		NPT	C4SF-6(Z)-A	<p>準標準記号「6J」</p> <table border="1"> <tr> <td>管接続口径</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td>C4SF-6J-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>C4SFF-6J-A</td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>C4SFN-6J(Z)-A</td> </tr> </table>	管接続口径	⑦部品番号	Rc	C4SF-6J-A	G	C4SFF-6J-A	NPT	C4SFN-6J(Z)-A					
管接続口径	⑦部品番号																					
Rc	C4SF-6-A																					
G																						
NPT	C4SF-6(Z)-A																					
管接続口径	⑦部品番号																					
Rc	C4SF-6J-A																					
G	C4SFF-6J-A																					
NPT	C4SFN-6J(Z)-A																					
オプション記号	-		-																			
準標準記号	W	6W																				
外観図 及び 部品番号	<p>準標準記号「W」</p> <table border="1"> <tr> <td>管接続口径</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td>C4SF-W-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td></td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>C4SF-W(Z)-A</td> </tr> </table>	管接続口径			⑦部品番号	Rc	C4SF-W-A	G		NPT	C4SF-W(Z)-A											
	管接続口径	⑦部品番号																				
Rc	C4SF-W-A																					
G																						
NPT	C4SF-W(Z)-A																					
<p>準標準記号「6W」</p> <table border="1"> <tr> <td>管接続口径</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td>C4SF-6W-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td></td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>C4SF-6W(Z)-A</td> </tr> </table>	管接続口径	⑦部品番号	Rc	C4SF-6W-A	G		NPT	C4SF-6W(Z)-A	<p>パーブ継手 適用チューブ T0604</p>													
管接続口径	⑦部品番号																					
Rc	C4SF-6W-A																					
G																						
NPT	C4SF-6W(Z)-A																					
オプション記号	-		-																			
準標準記号	2		2J																			
外観図 及び 部品番号	<p>準標準記号「2」</p> <table border="1"> <tr> <td>管接続口径</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td>C4SF-2-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td></td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>C4SF-2(Z)-A</td> </tr> </table>		管接続口径	⑦部品番号	Rc	C4SF-2-A	G		NPT	C4SF-2(Z)-A		<p>準標準記号「2J」</p> <table border="1"> <tr> <td>管接続口径</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td>C4SF-2J-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>C4SFF-2J-A</td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>C4SFN-2J(Z)-A</td> </tr> </table>		管接続口径	⑦部品番号	Rc	C4SF-2J-A	G	C4SFF-2J-A	NPT	C4SFN-2J(Z)-A	
	管接続口径	⑦部品番号																				
Rc	C4SF-2-A																					
G																						
NPT	C4SF-2(Z)-A																					
管接続口径	⑦部品番号																					
Rc	C4SF-2J-A																					
G	C4SFF-2J-A																					
NPT	C4SFN-2J(Z)-A																					
		<p>1/4 六角対辺:17</p>																				

オプション記号	—	—																								
標準記号	8	8J																								
外観図 及び 部品番号	標準記号「8」 <table border="1"> <tr> <td>管接続口径 のねじ種類</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td>C4LF-8-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>C4LF-8(Z)-A</td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>C4LF-8(Z)-A</td> </tr> </table>  <p>⑦部品番号</p>	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号	Rc	C4LF-8-A	G	C4LF-8(Z)-A	NPT	C4LF-8(Z)-A	標準記号「8J」 <table border="1"> <tr> <td>管接続口径 のねじ種類</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td>C4LF-8J-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>C4LFF-8J-A</td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>C4LFN-8J(Z)-A</td> </tr> </table>  <p>⑦部品番号</p> <p>1/4 六角対辺:17</p>	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号	Rc	C4LF-8J-A	G	C4LFF-8J-A	NPT	C4LFN-8J(Z)-A								
	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号																								
Rc	C4LF-8-A																									
G	C4LF-8(Z)-A																									
NPT	C4LF-8(Z)-A																									
管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号																									
Rc	C4LF-8J-A																									
G	C4LFF-8J-A																									
NPT	C4LFN-8J(Z)-A																									
オプション記号	注2) C	注2) C																								
標準記号	—	6																								
外観図 及び 部品番号	標準記号「—」 <table border="1"> <tr> <td>管接続口径 のねじ種類</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td>AD47-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>AD47N(-Z)-A</td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>AD47N(-Z)-A</td> </tr> </table> 標準記号「6」 <table border="1"> <tr> <td>管接続口径 のねじ種類</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td>AD47-6-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>AD47N-6(Z)-A</td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>AD47N-6(Z)-A</td> </tr> </table>  <p>適用チューブ外径 φ10 (NPT: φ3/8")</p>	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号	Rc	AD47-A	G	AD47N(-Z)-A	NPT	AD47N(-Z)-A	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号	Rc	AD47-6-A	G	AD47N-6(Z)-A	NPT	AD47N-6(Z)-A	標準記号「2」 <table border="1"> <tr> <td>管接続口径 のねじ種類</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td>AD47-2-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>AD47N-2(Z)-A</td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>AD47N-2(Z)-A</td> </tr> </table>  <p>適用チューブ外径 φ10 (NPT: φ3/8")</p>	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号	Rc	AD47-2-A	G	AD47N-2(Z)-A	NPT	AD47N-2(Z)-A
	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号																								
Rc	AD47-A																									
G	AD47N(-Z)-A																									
NPT	AD47N(-Z)-A																									
管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号																									
Rc	AD47-6-A																									
G	AD47N-6(Z)-A																									
NPT	AD47N-6(Z)-A																									
管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号																									
Rc	AD47-2-A																									
G	AD47N-2(Z)-A																									
NPT	AD47N-2(Z)-A																									
オプション記号	注2) C																									
標準記号	8																									
外観図 及び 部品番号	標準記号「8」 <table border="1"> <tr> <td>管接続口径 のねじ種類</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td>AD47-8-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>AD47N-8(Z)-A</td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>AD47N-8(Z)-A</td> </tr> </table>  <p>適用チューブ外径 φ10 (NPT: φ3/8")</p>	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号	Rc	AD47-8-A	G	AD47N-8(Z)-A	NPT	AD47N-8(Z)-A																	
	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号																								
Rc	AD47-8-A																									
G	AD47N-8(Z)-A																									
NPT	AD47N-8(Z)-A																									

オプション記号	注2) D		注2) D																	
標準記号	—	6	2																	
外観図 及び 部品番号	標準記号「1」 <table border="1"> <tr> <td>管接続口径 のねじ種類</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td>AD48-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td></td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>AD48N(-Z)-A</td> </tr> </table>	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号	Rc	AD48-A	G		NPT	AD48N(-Z)-A		標準記号「2」 <table border="1"> <tr> <td>管接続口径 のねじ種類</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td>AD48-2-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td></td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>AD48N-2(Z)-A</td> </tr> </table>	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号	Rc	AD48-2-A	G		NPT	AD48N-2(Z)-A	
	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号																		
Rc	AD48-A																			
G																				
NPT	AD48N(-Z)-A																			
管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号																			
Rc	AD48-2-A																			
G																				
NPT	AD48N-2(Z)-A																			
標準記号「6」 <table border="1"> <tr> <td>管接続口径 のねじ種類</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td>AD48-6-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td></td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>AD48N-6(Z)-A</td> </tr> </table>	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号	Rc	AD48-6-A	G		NPT	AD48N-6(Z)-A	適用チューブ外径 $\phi 10$ (NPT: $\phi 3/8''$ )	適用チューブ外径 $\phi 10$ (NPT: $\phi 3/8''$ )										
管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号																			
Rc	AD48-6-A																			
G																				
NPT	AD48N-6(Z)-A																			
オプション記号	注2) D																			
標準記号	8		レベルゲージ付金属ケース 側面図																	
外観図 及び 部品番号	標準記号「8」 <table border="1"> <tr> <td>管接続口径 のねじ種類</td> <td>⑦部品番号</td> </tr> <tr> <td>Rc</td> <td>AD48-8-A</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td></td> </tr> <tr> <td>NPT</td> <td>AD48N-8(Z)-A</td> </tr> </table>	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号	Rc	AD48-8-A	G		NPT	AD48N-8(Z)-A											
	管接続口径 のねじ種類	⑦部品番号																		
Rc	AD48-8-A																			
G																				
NPT	AD48N-8(Z)-A																			
	適用チューブ外径 $\phi 10$ (NPT: $\phi 3/8''$ )	31.5																		

注1) 表中のBは、製品の配管中心からケース先端までの寸法を表しています。「11. 外形寸法図」(P36)と同寸法です。

注2) 最低使用圧力は、N.C.タイプ:0.15MPa、N.O.タイプ:0.1MPaです。

注3) ⑦部品番号には、⑥ケースパッキンが含まれます。「10. 分解図」(P34)を参照してください。

注4) ⑦部品番号中の「Z」は標準仕様で、圧力、温度の単位表記が、psi、°Fとなります。

注5) オプション記号、標準記号については、「4. 型式表示方法」(P8)を参照してください。

## 9. 交換作業要領

### ⚠ 警告

- ・交換作業前には、本機器内に圧力が無い事を必ず確認してください。
- ・交換作業前には、設定圧力は必ずハンドルを左に回して、設定ゼロの位置にしてください。
- ・交換作業は、「10. 分解図」(P32～P35)を参照して行ってください。
- ・交換作業後は、必ず所定の機能を満足することと、外部漏れがないことを確認してから装置を作動させてください。

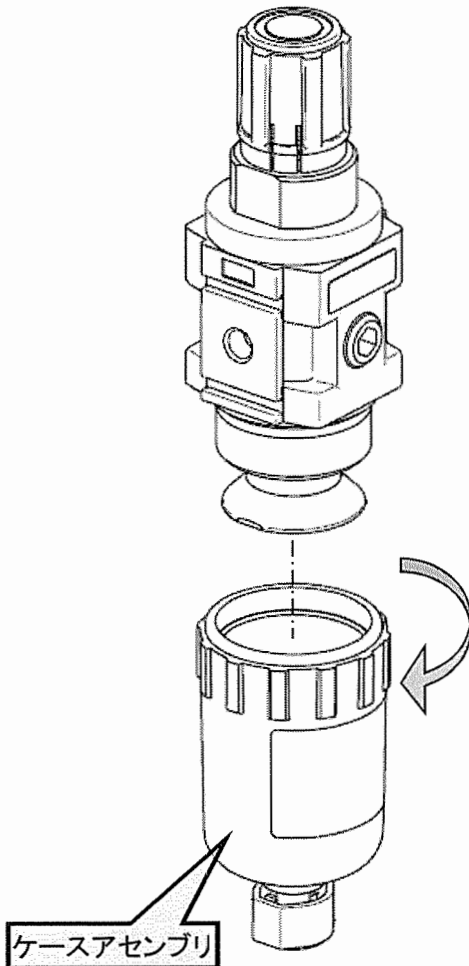
### 1) ケースアセンブリ、エレメント

#### 【AW10-A】

#### <分解>

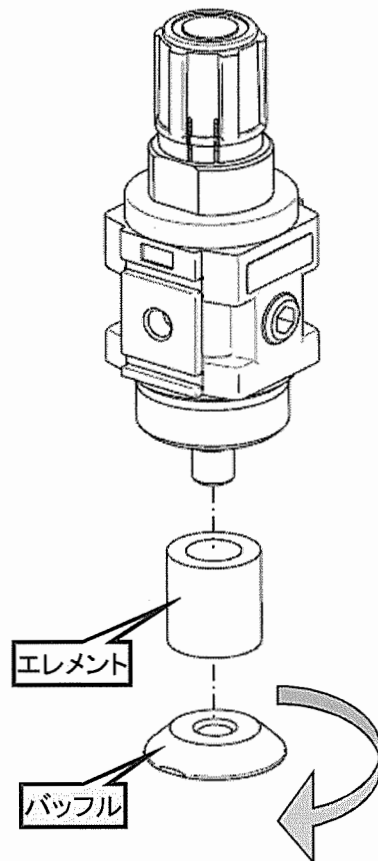
##### ステップ1

製品からケースアセンブリを 図の向きに回転させて  
取外してください。  
堅い場合には、最初だけ引掛けスパナを使用して緩  
めた後、手で取り外してください。  
(引掛けスパナ 呼び: 25/28)



##### ステップ2

バップルを手で図の向きに回転(矢印の向き)させ  
て、バップル、エレメントを取外してください。



## 【AW10-A】

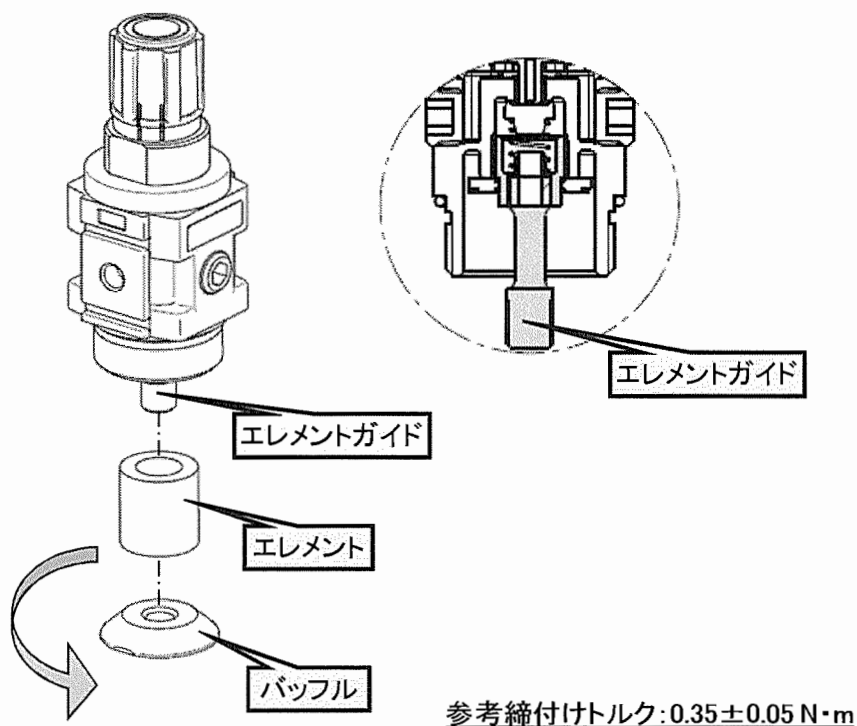
### <組付>

#### ステップ1

エレメントをエレメントガイドに挿入します(方向性なし)。

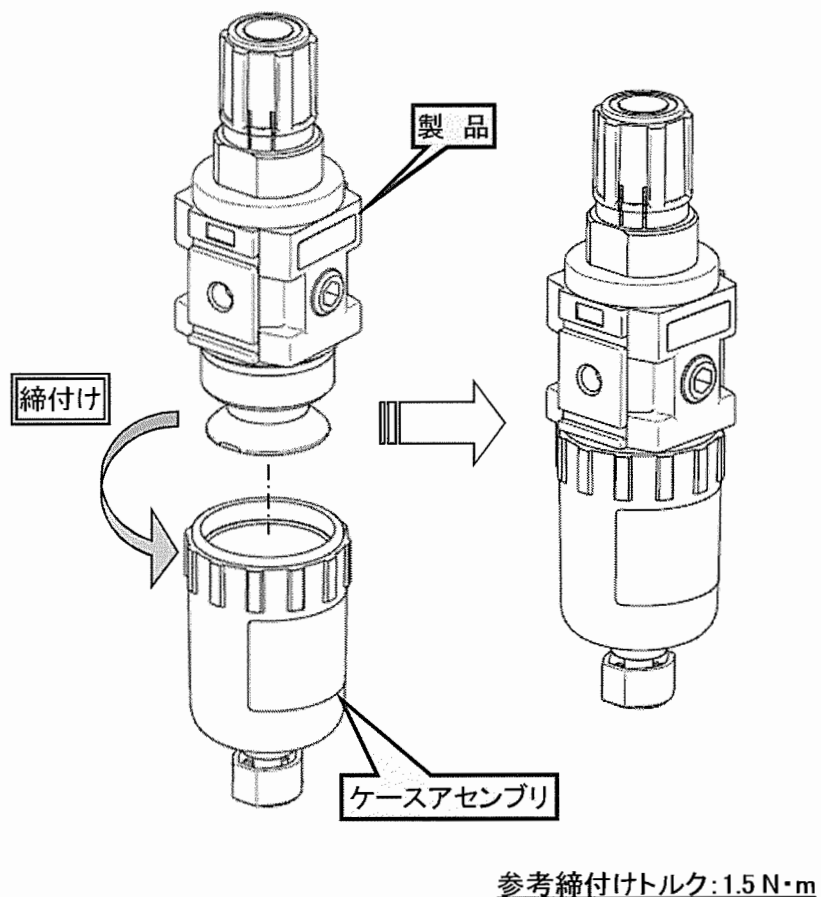
#### ステップ2

手でバッフルを図の向きに回転させエレメントを締め付けて取付けます。バッフルには取付け方向性がありますので、分解図を参照してください。手締めによるトルクは、下記の参考締め付けトルク程度としてください。



#### ステップ3

ケースアセンブリを図の向きに回転させ 締め付けながら、製品に装着してください。手締めによるトルクは、下記の参考締め付けトルク程度としてください。



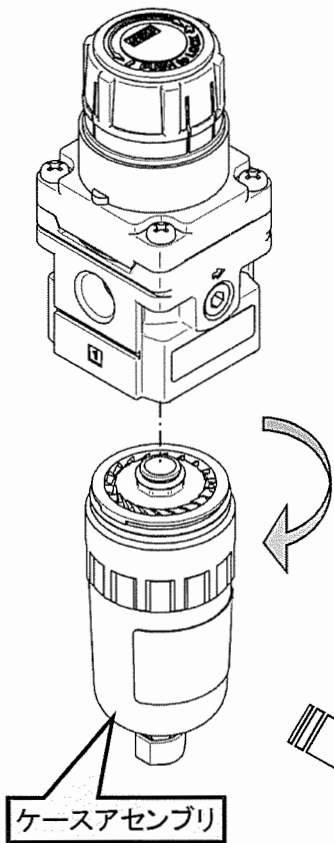
【AW20-A】

＜分解＞

ステップ1

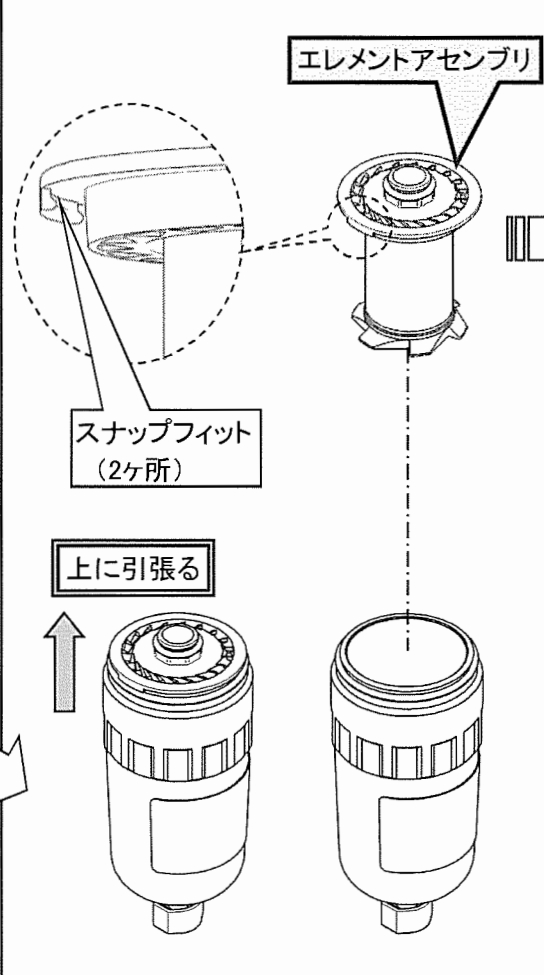
製品からケースアセンブリを図の向きに回転させて取外してください。堅い場合には、最初だけスパナを使用して緩めた後、手で取外してください。

(SMC専用スパナ品番: 1129129(推



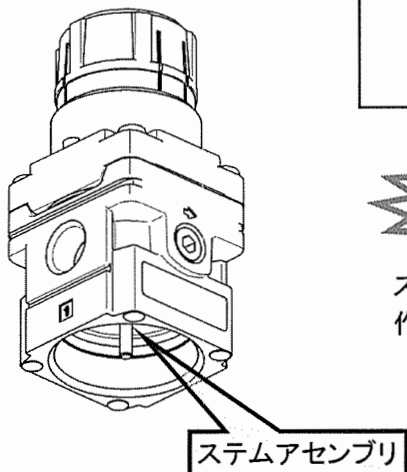
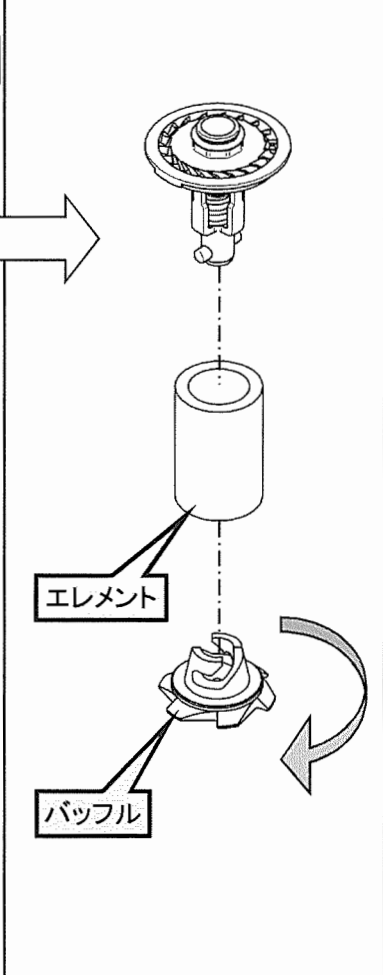
ステップ2

デフレクタのスナップフィット(2ヶ所)を手で上に引張って、エレメントアセンブリを取外してください。



ステップ3

バツフルを矢印の向きに回転させてエレメントを取外してください。



ステムアセンブリは引張って抜かないようお願い致します。  
作動不良の原因となります。

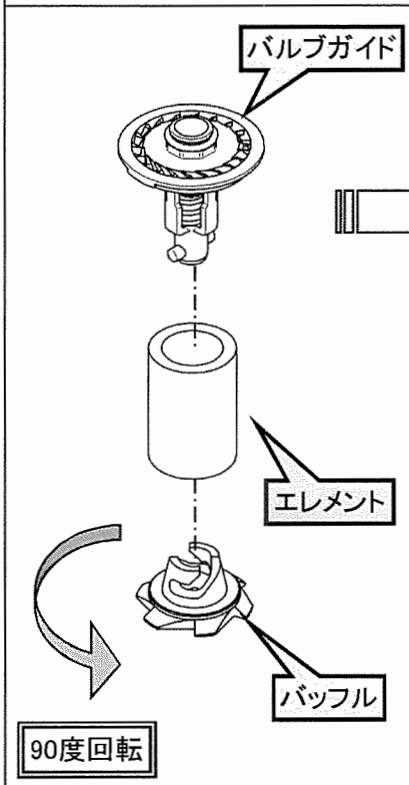


## 【AW20-A】

### ＜組付＞

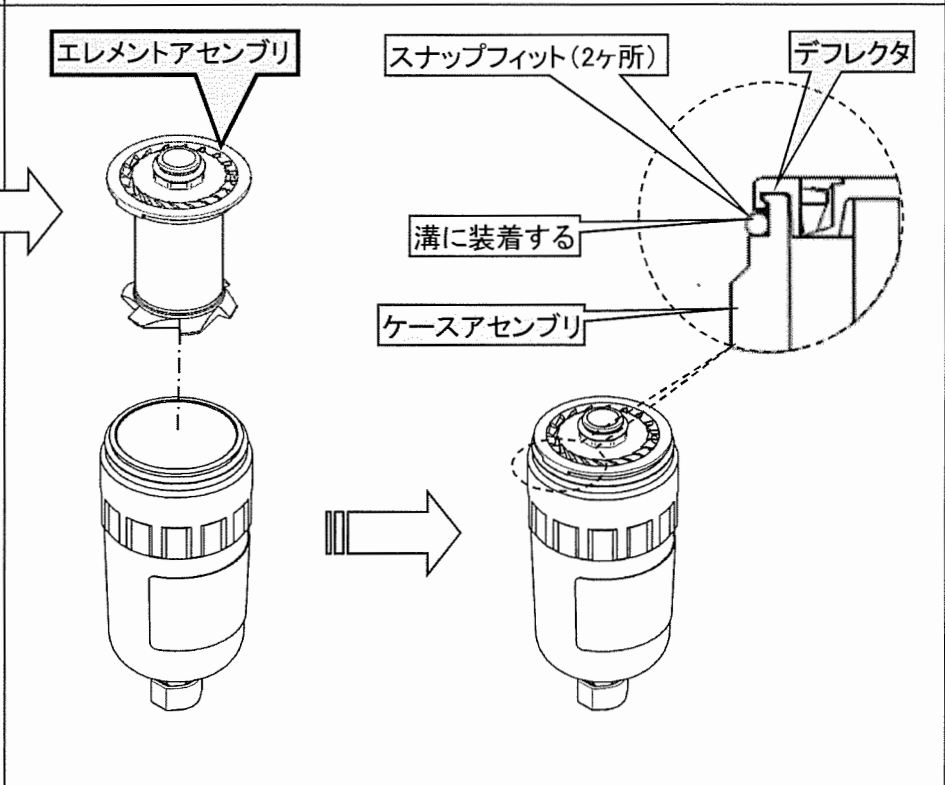
#### ステップ1

エレメントをバルブガイドに装着し、パッフルを図の方向に回しながら固定してください。



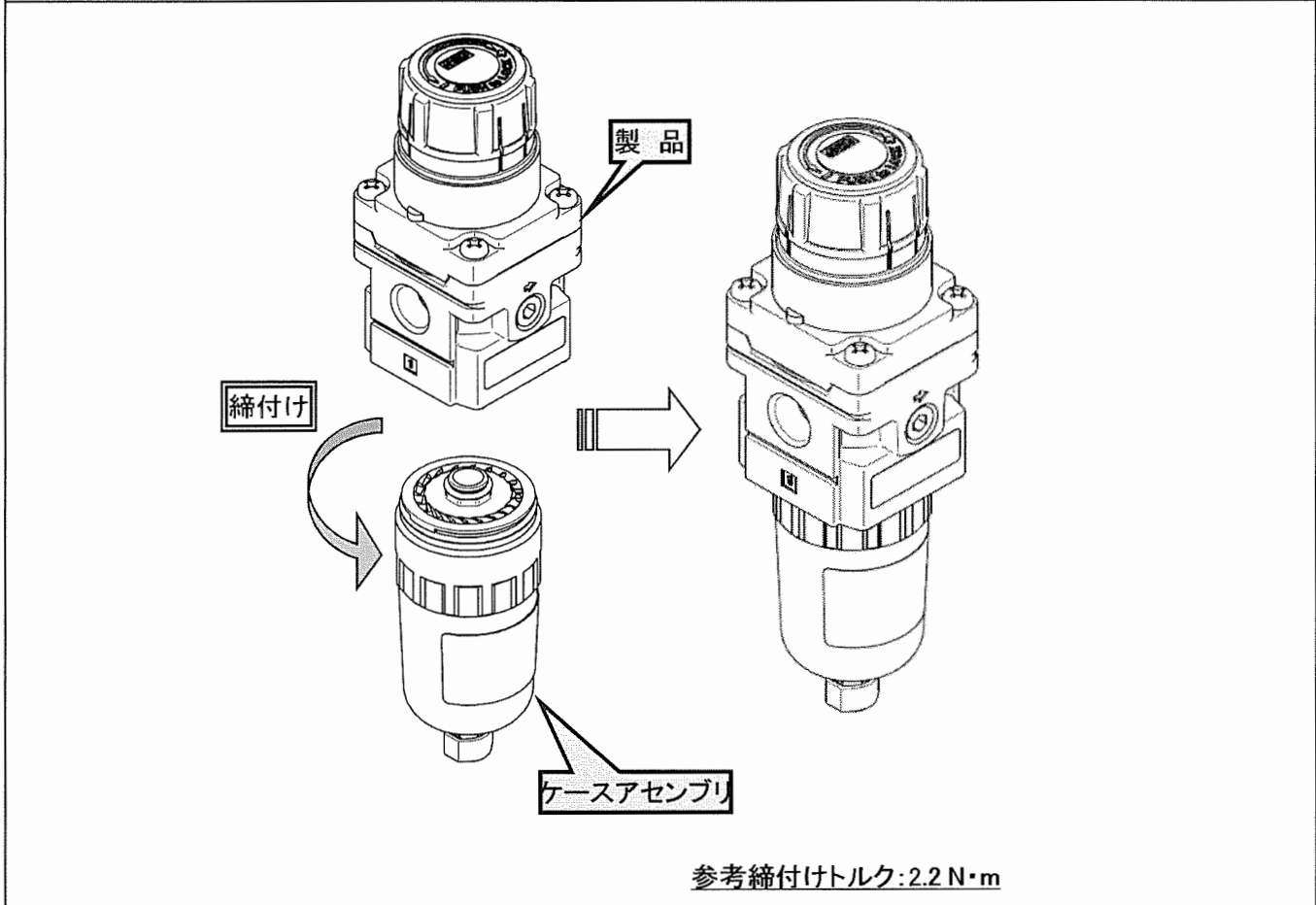
#### ステップ2

エレメントアセンブリをケースアセンブリに装着する際は、デフレクタのスナップフィット(2ヶ所)をケースアセンブリに確実に(パチッと音がするまで)装着してください。



#### ステップ3

ケースアセンブリを右回転させ 締付けながら、製品に装着してください。  
手締めによるトルクは、下記の参考締付けトルク程度としてください。

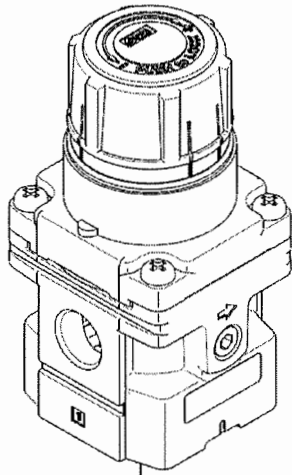


# 【AW30, 40-A】

## ＜分解＞

### ステップ1

製品からケースアセンブリを取外してください。



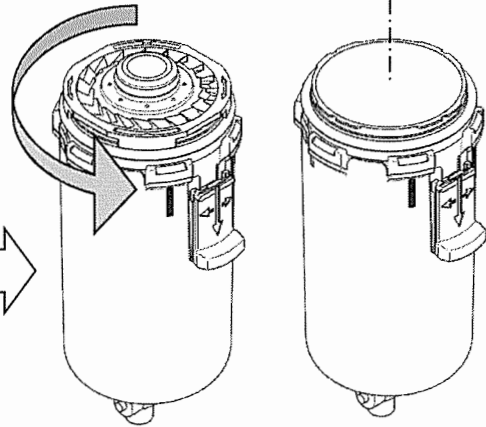
ケースアセンブリ

### ステップ2

エレメントアセンブリを左右どちらかに45度回転させてエレメントアセンブリを取外してください。

エレメントアセンブリ

45度回転

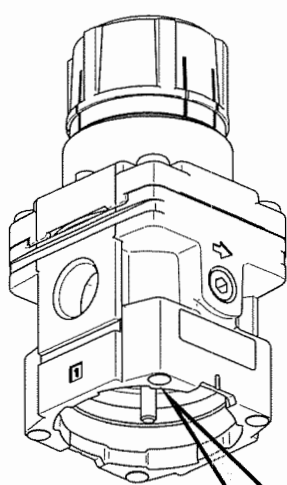
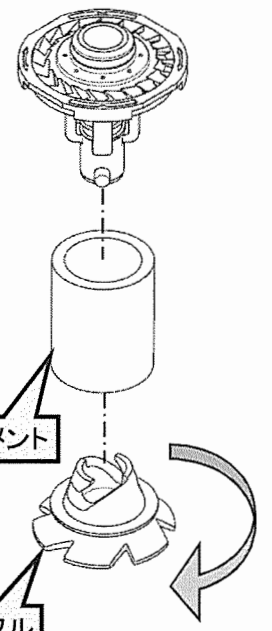


### ステップ3

バツフルを矢印の向きに回転させてエレメントを取外してください。

エレメント

バツフル



ステムアセンブリ



注意

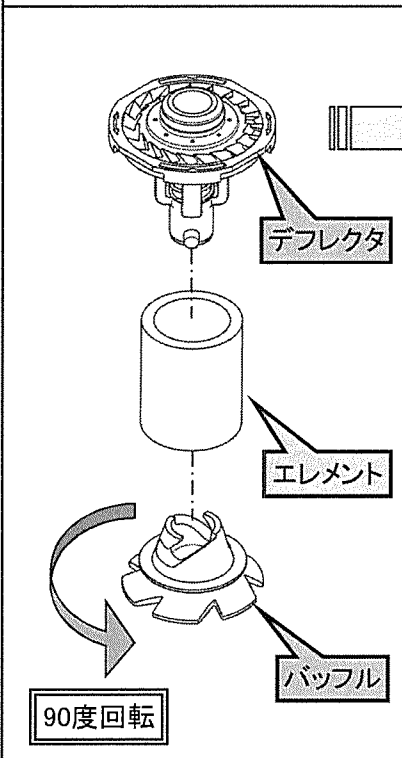
ステムアセンブリは引張って抜かないようお願い致します。  
作動不良の原因となります。

【AW30, 40-A】

＜組付＞

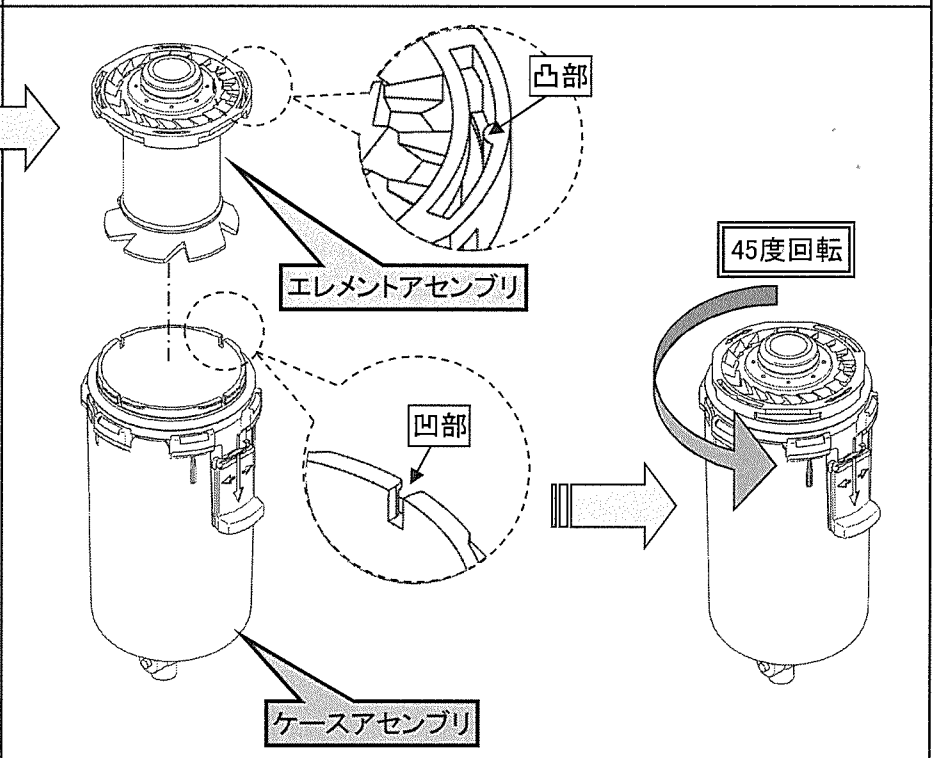
ステップ1

エレメントをデフレクタに装着し、バッフルを図の方向に回しながら固定してください。



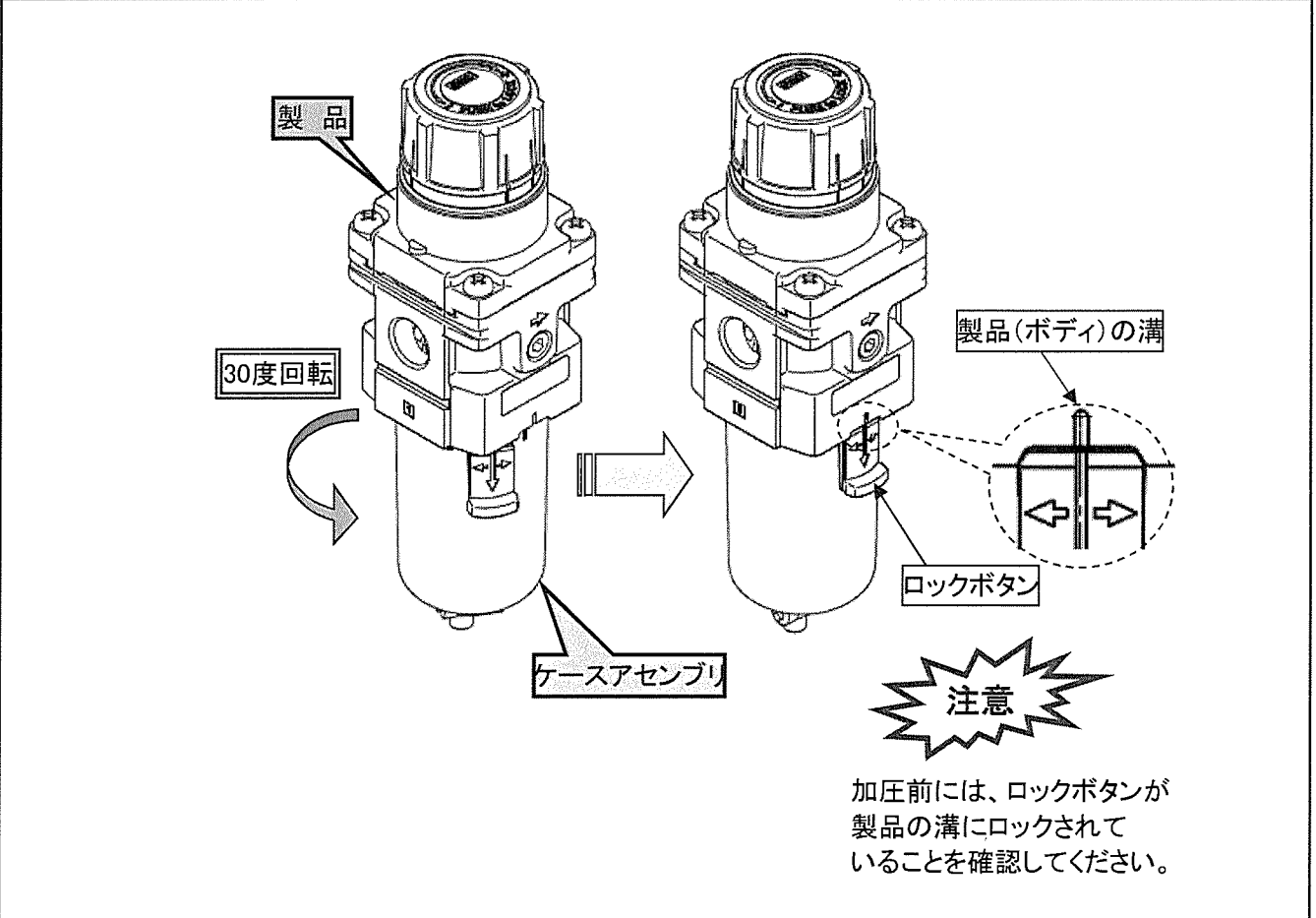
ステップ2

エレメントアセンブリをケースアセンブリに装着後、エレメントアセンブリを左右どちらかに45度回転させて、エレメントアセンブリの凸部とケースアセンブリの凹部を吻合させてください。



ステップ3

ケースアセンブリを製品に装着し、ロックボタンが製品の溝に対して図の位置になるまでケースアセンブリを回転させてください。



## 2) バルブアセンブリ【AW10-A】

### <分解>

#### ステップ1

製品からケースアセンブリ、エレメント  
を外してください。(※)

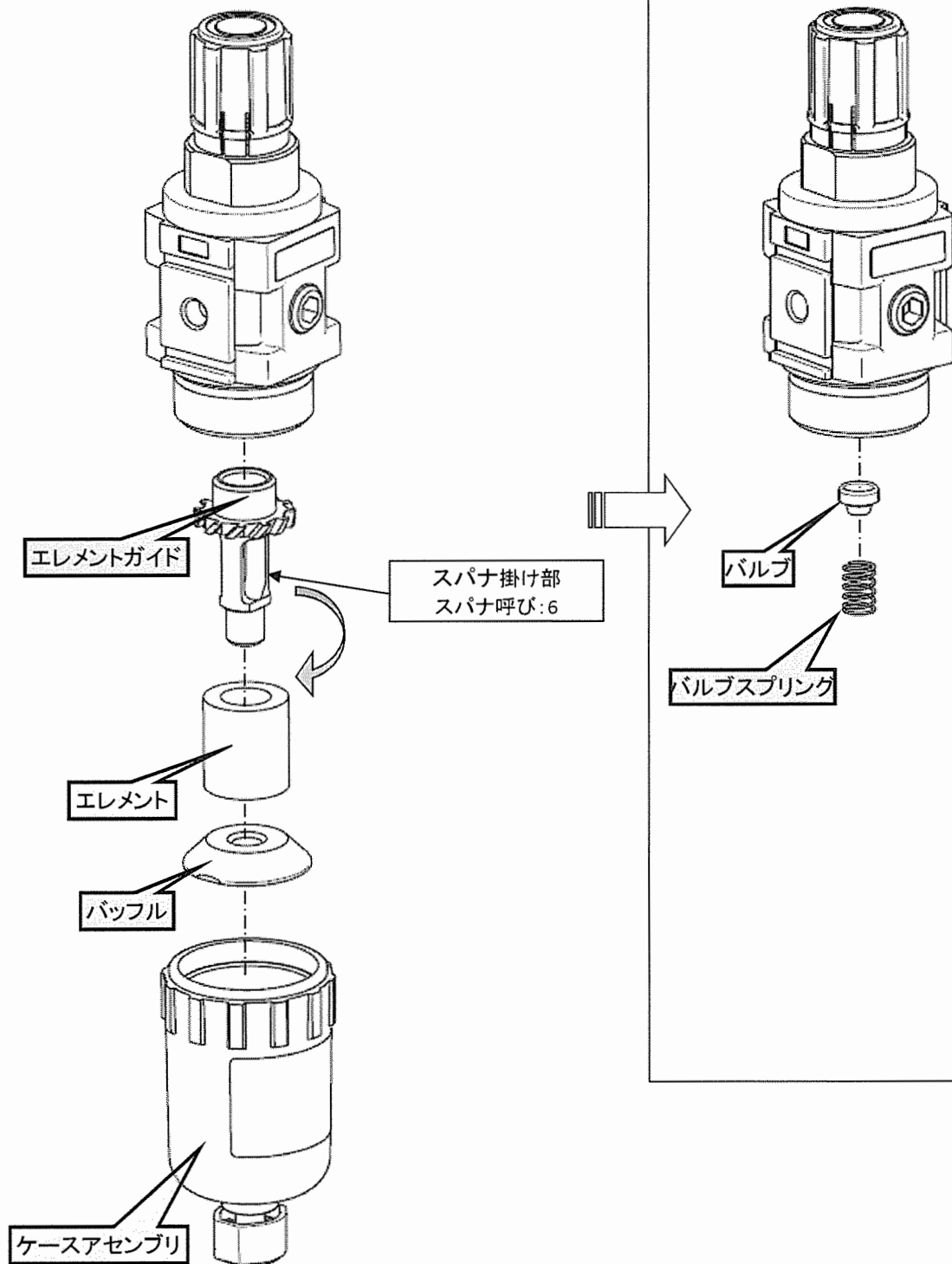
#### ステップ2

エレメントガイドを外してください。エレ  
メントガイドのスパナ掛け部にスパナを掛  
けて、図の向きに回転させてバルブガイド  
を取り外します。

#### ステップ3

バルブスプリング、バルブを外し  
てください。

※) 取外し方法については、ケースアセンブリ、エレメントの <分解>  
(AW10-A:P20)をご確認ください。



## <組付>

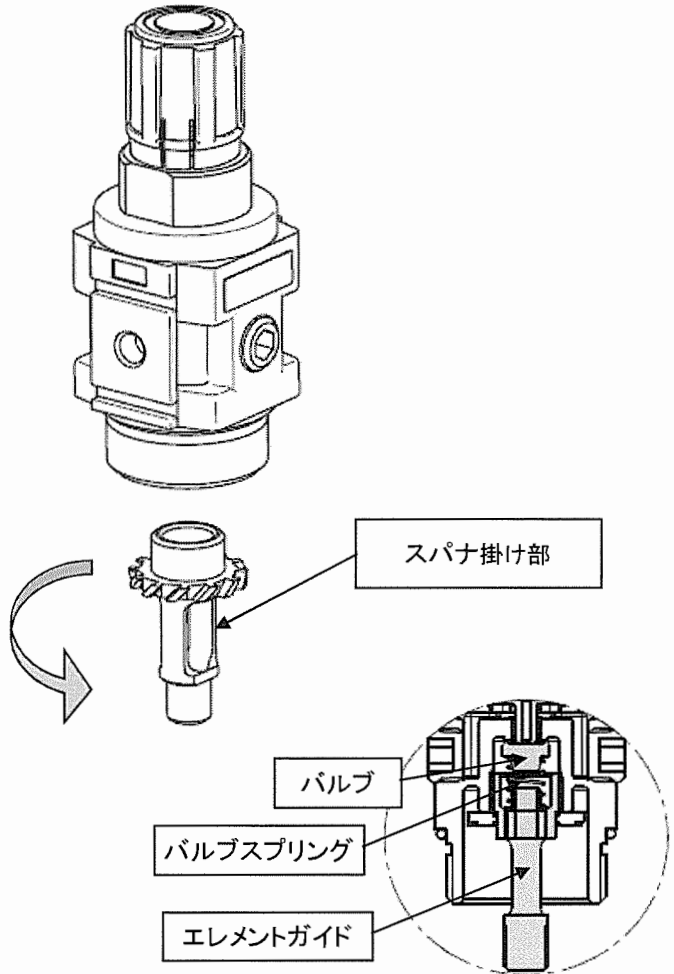
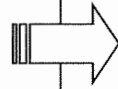
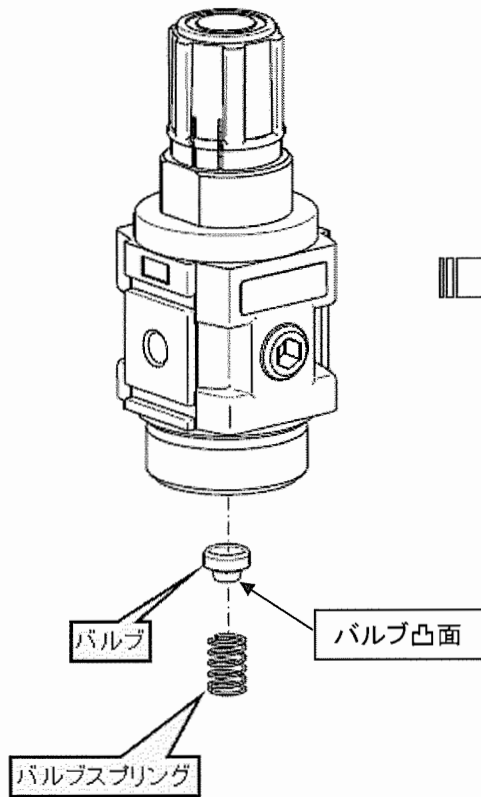
### ステップ1

- ①バルブの凸面がエレメントガイド側になるようにセットしてください。
- ②バルブの凸部にバルブスプリング内周が入るようにセットしてください。

### ステップ2

エレメントガイドを取付けてください。

エレメントガイドのスパナ掛け部にスパナを掛けて、図の向きに回転させてエレメントガイドを取付けます。この時の締付けトルクは、下記の締付けトルクを参照ください。



使用工具	締付トルク
スパナ 呼び:6	0.35±0.05 N・m

## 2) バルブアセンブリ【AW20-A/ AW30-A/ AW40-A】

### <分解>

ステップ1

製品からケースアセンブリ、エレメントアセンブリを取外してください。

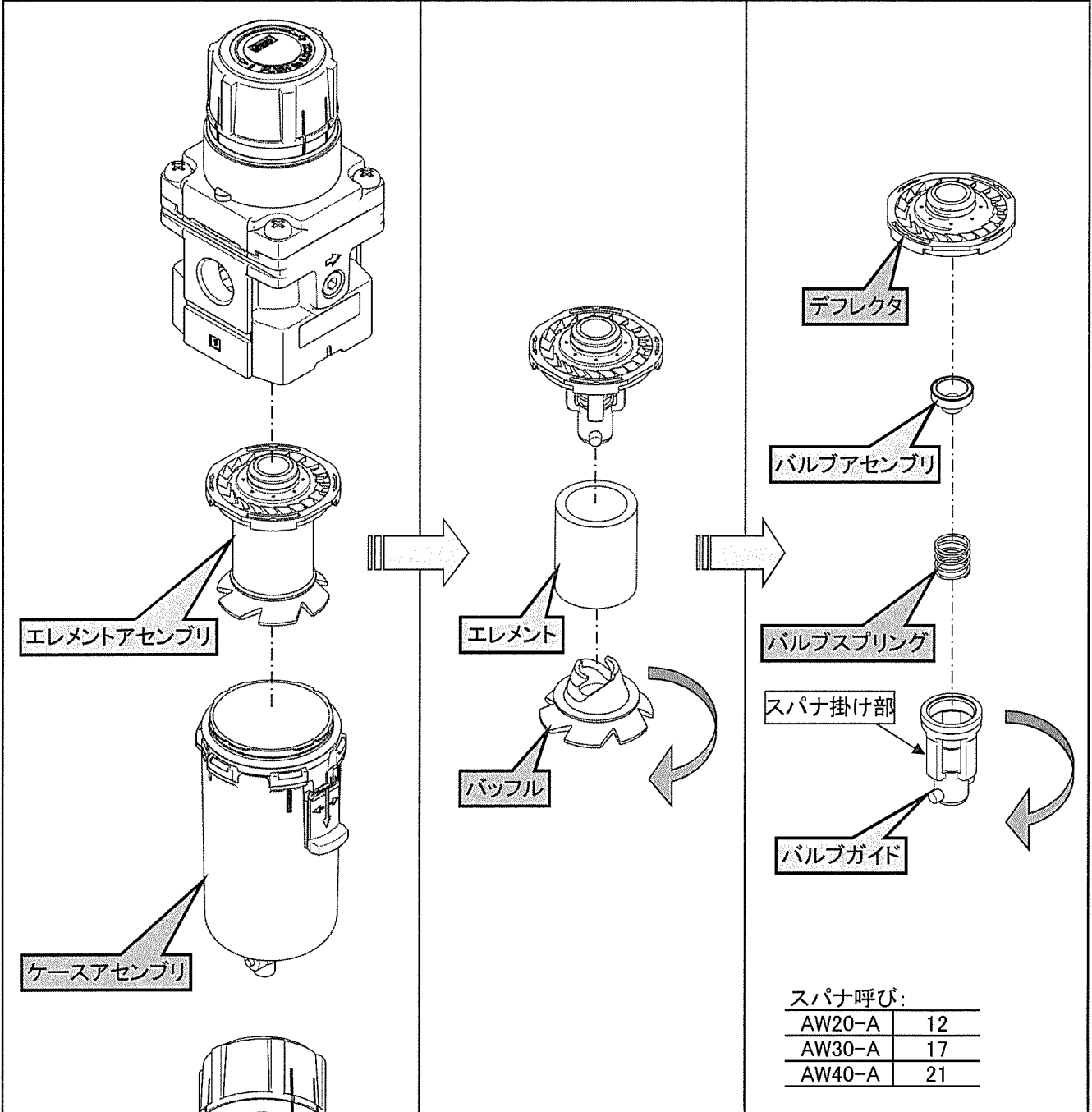
ステップ2

エレメントアセンブリからエレメント、バップルを取外してください。

ステップ3

バルブガイドにスパナを掛け、矢印の向きに回転させてデフレクタ、バルブアセンブリ、バルブスプリングを取外してください。  
(スパナ呼び: 下表参照)

※) 取外し方法については、ケースアセンブリ、エレメントアセンブリの <分解> (AW20-A:P20, AW30,40-A:P22) をご確認ください。



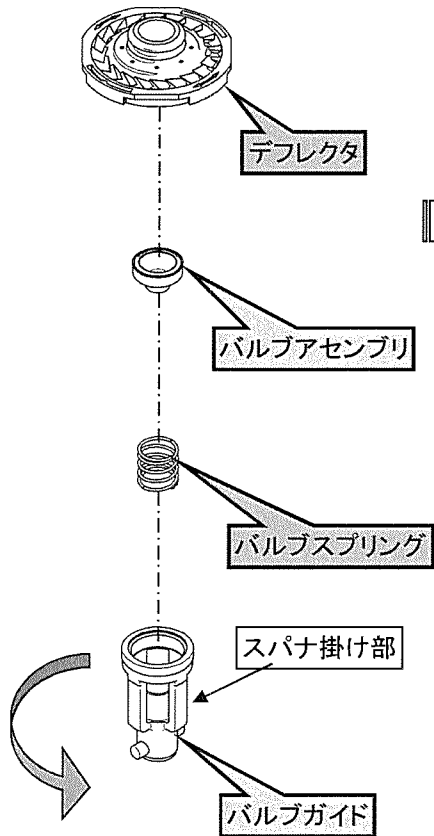
**注意**

ステムアセンブリは引張って抜かないようお願い致します。  
作動不良の原因となります。

## <組付>

### ステップ1

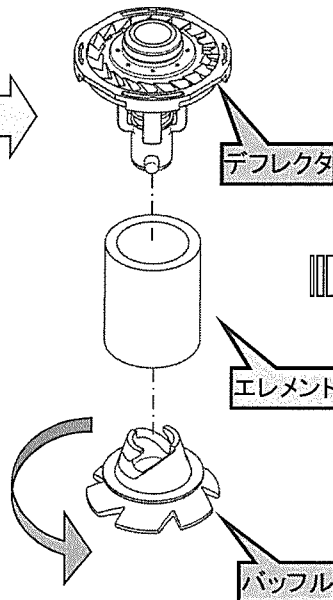
バルブガイドにスパナを掛け、矢印の向きに回転させてデフレクタ、バルブアセンブリ、バルブスプリングを締付けてください。  
この時の使用工具 及び 締付トルクは、下表を参照してください。



### ステップ2

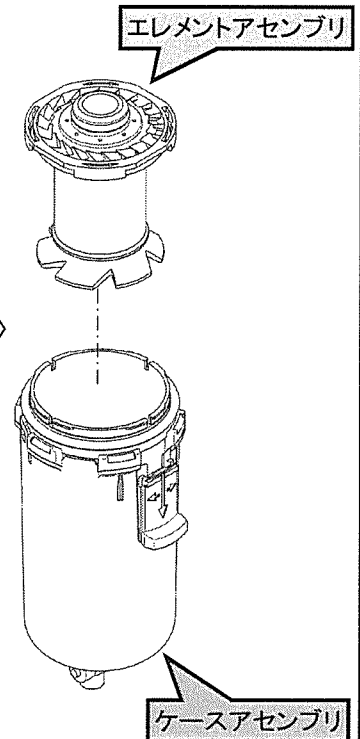
エレメントをデフレクタに装着し、バツフルを固定してください。

※) 取付方法については、ケースアセンブリ、エレメントアセンブリの<組付> (AW20-A:P23, AW30,40-A:P25) をご確認ください。



### ステップ3

エレメントアセンブリをケースアセンブリに装着してください。



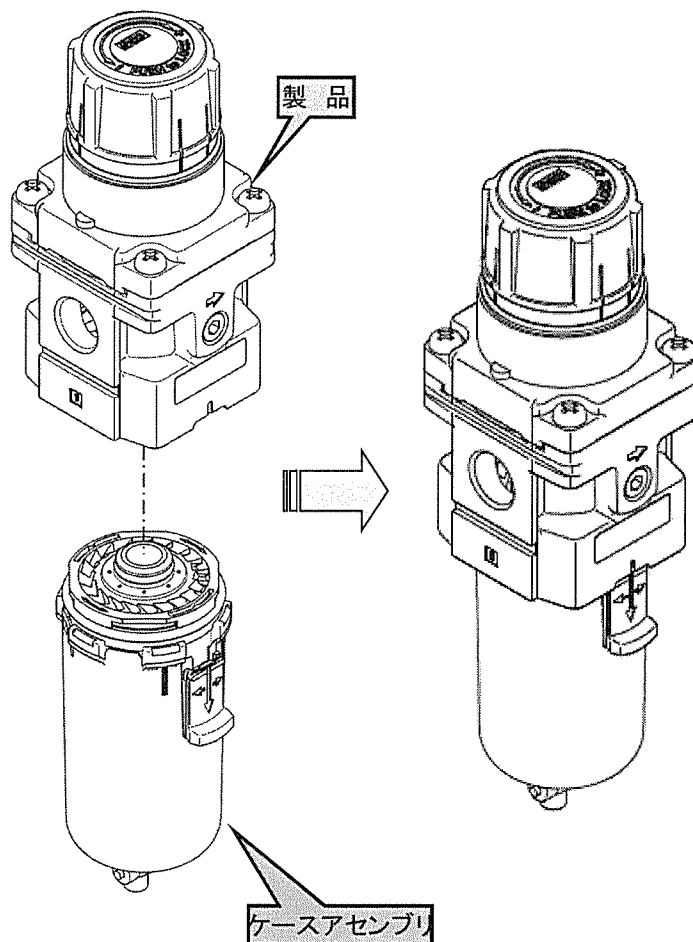
	使用工具	締付トルク
AW20-A	スパナ 呼び:12	0.45±0.05 N・m
AW30-A	スパナ 呼び:17	0.95±0.05 N・m
AW40-A	スパナ 呼び:21	1.15±0.05 N・m

## <組付>

### ステップ4

ケースアセンブリを製品に装着し、固定させてください。

※) 取付方法については、ケースアセンブリ、エレメントアセンブリの <組付> (AW20-A:P23, AW30,40-A:P25) をご確認ください。



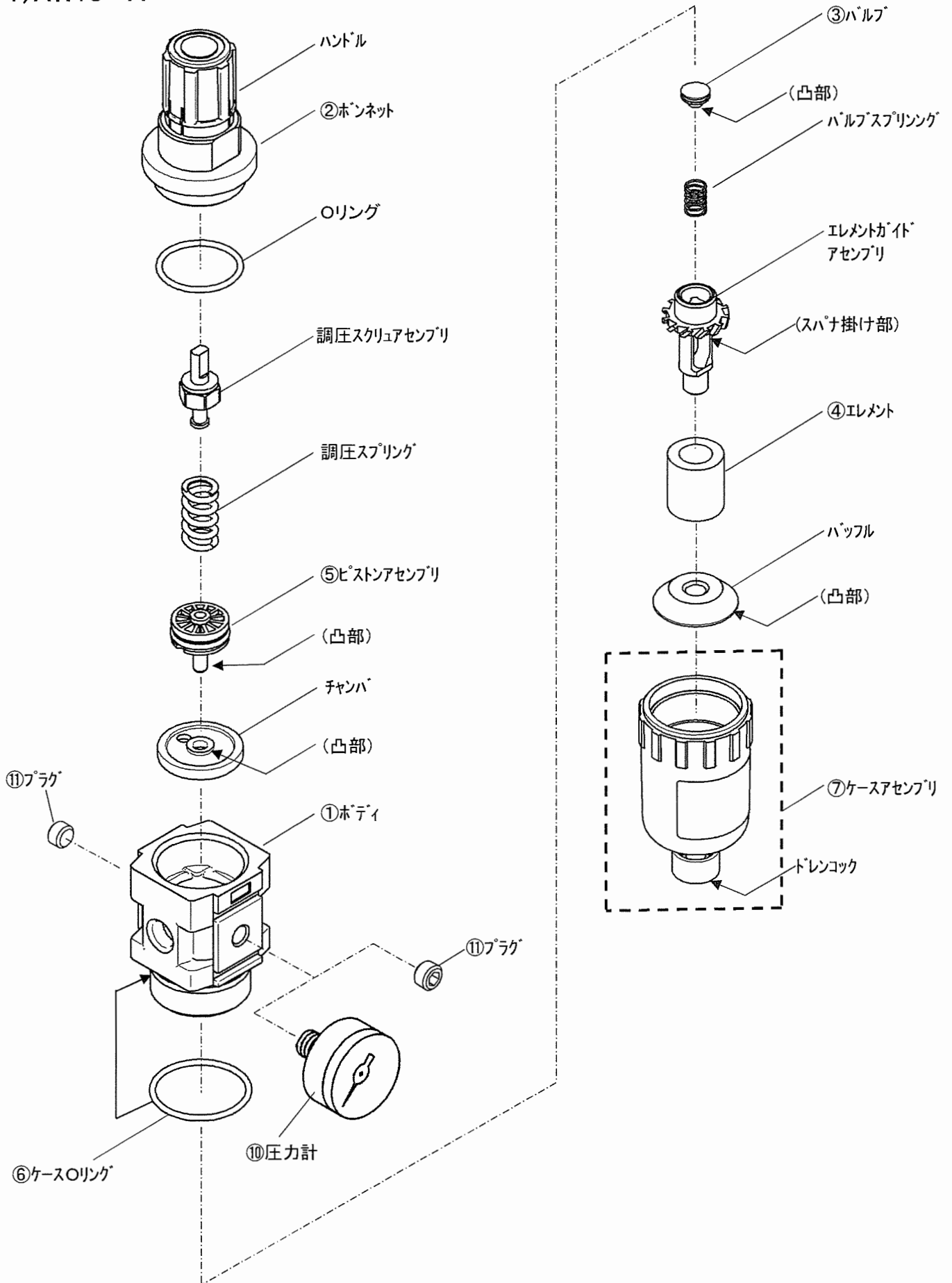


### 3) ダイヤフラムアセンブリ

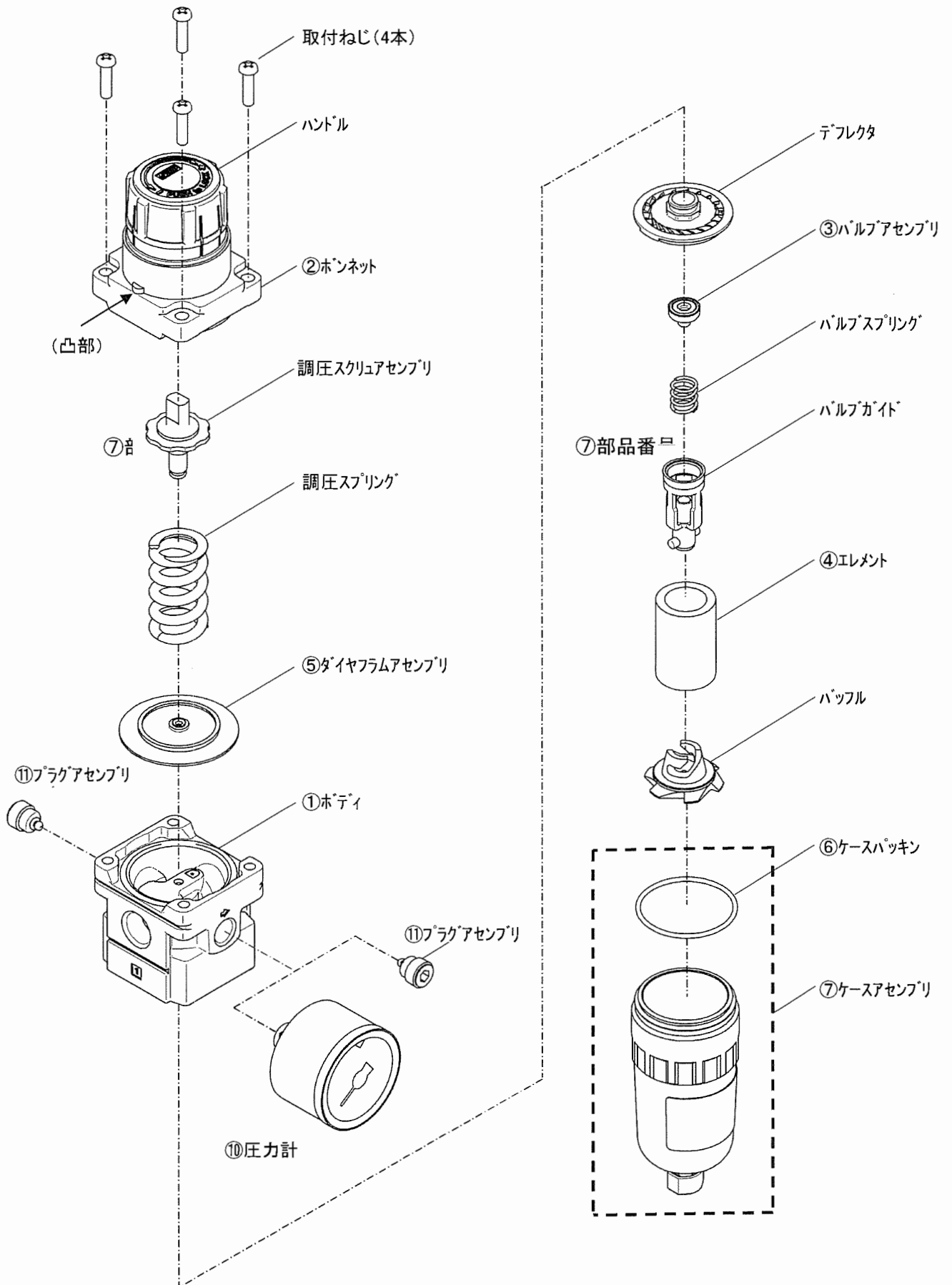
適用機種	作業区分	作業手順	使用工具類	管理項目
AW10-A	分解	1. ボンネットを取り外します。 ボンネットの二面幅部にスパナをかけて、ボンネットを左回転させてボンネットアセンブリを取り外します。	スパナ 呼び:16	—
		2. ボンネットからピストンアセンブリを取り外します。 ハンドル側を下にしてピストンアセンブリを引き抜きます。 作業はハンドル側を下に行わないと、調圧スクリュアセンブリや調圧スプリングが脱落します。	—	—
	組付	3. ボンネットにピストンアセンブリを装着します。 ピストンアセンブリの凸のある面が、ボディ側になるようにピストンアセンブリをボンネットに挿入します。 調圧スクリュアセンブリや調圧スプリングがボンネットに装着されていない場合には、これらを装着後、ピストンアセンブリの装着を行ってください。	—	—
		4. ボディにチャンバが装着されていることを確認します。 分解時にチャンバが取り外された場合は、チャンバの向きを確認してボディに装着してください。チャンバの向きは、凸面がボンネット側になるようにしてください。	—	チャンバの有無と装着方向
		5. ボンネットアセンブリをボディに装着します。 ボンネットアセンブリの二面幅部にスパナをかけて、ボディに右回転させてねじ込み、固定します。この時の締付トルクは、右記の管理項目を参照ください。	スパナ 呼び:16	締付トルク: 1.8±0.3 N・m
AW20-A AW30-A AW40-A	分解	1. ボンネットの取外し 4本のねじを外してボンネットを取り外します。 ボンネット内の部品を紛失しないよう注意してください <ボンネット内の部品> ・調圧スクリュアセンブリ ・調圧スプリング ・ダイヤフラムアセンブリ	ドライバ (+)	—
	組付	2. 分解した部品をボディにセットします。 組付けは、分解図(P28~P30)を確認しながら行ってください。	—	・ダイヤフラムアセンブリの向き ・調圧スクリュアセンブリの向き
		3. ボンネット組付け ボンネットの凸部をIN側にしてボディに装着し、取付ねじをドライバで仮締めした後、4本のねじを対角で均等に右記の締付トルクで締付けて固定します。	ドライバ (+)	締付トルク: AW20-A 0.62±0.3 N・m AW30-A 3.5±0.3 N・m AW40-A 2.6±0.3 N・m

# 10. 分解図

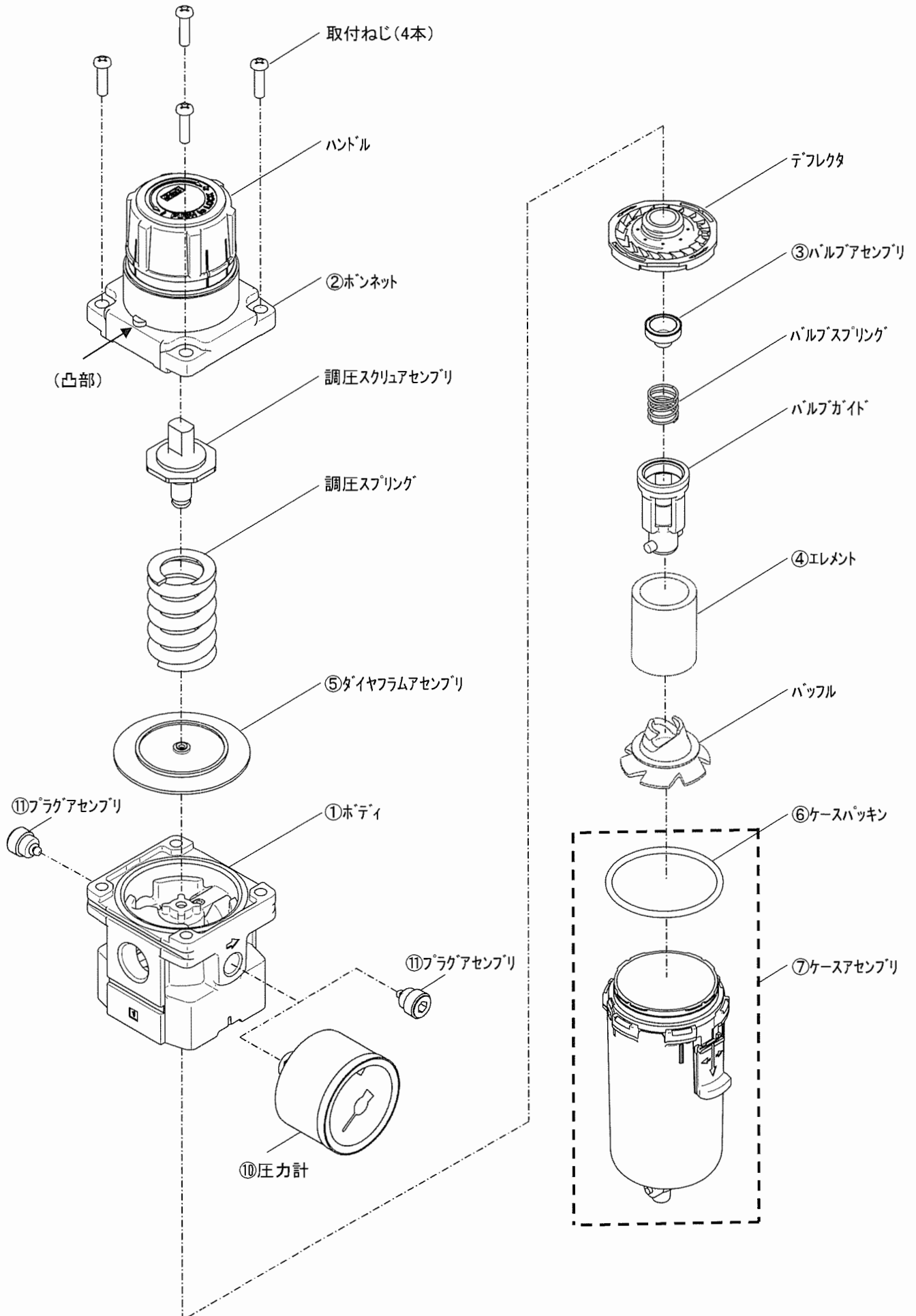
## 1)AW10-A



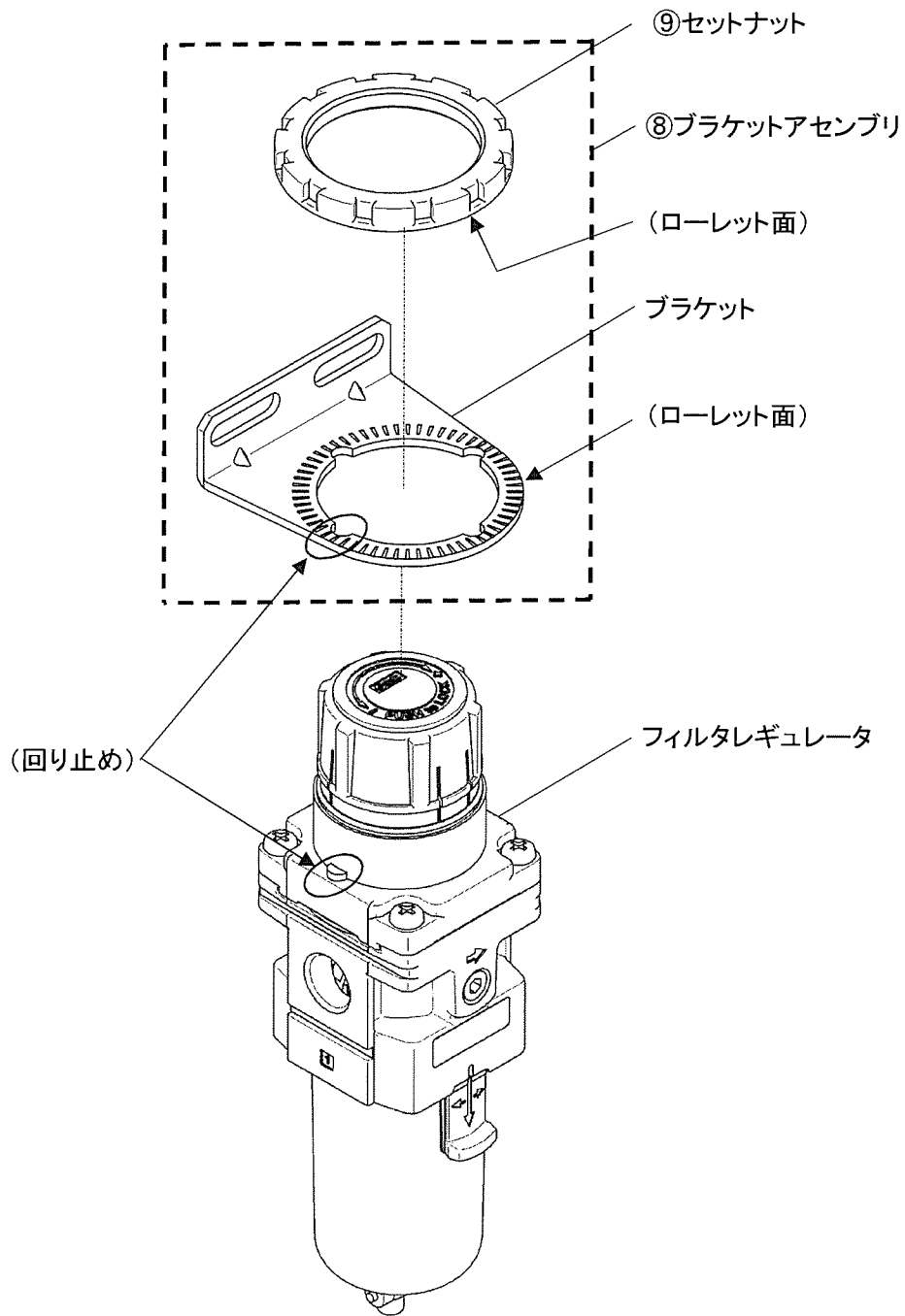
2) AW20-A



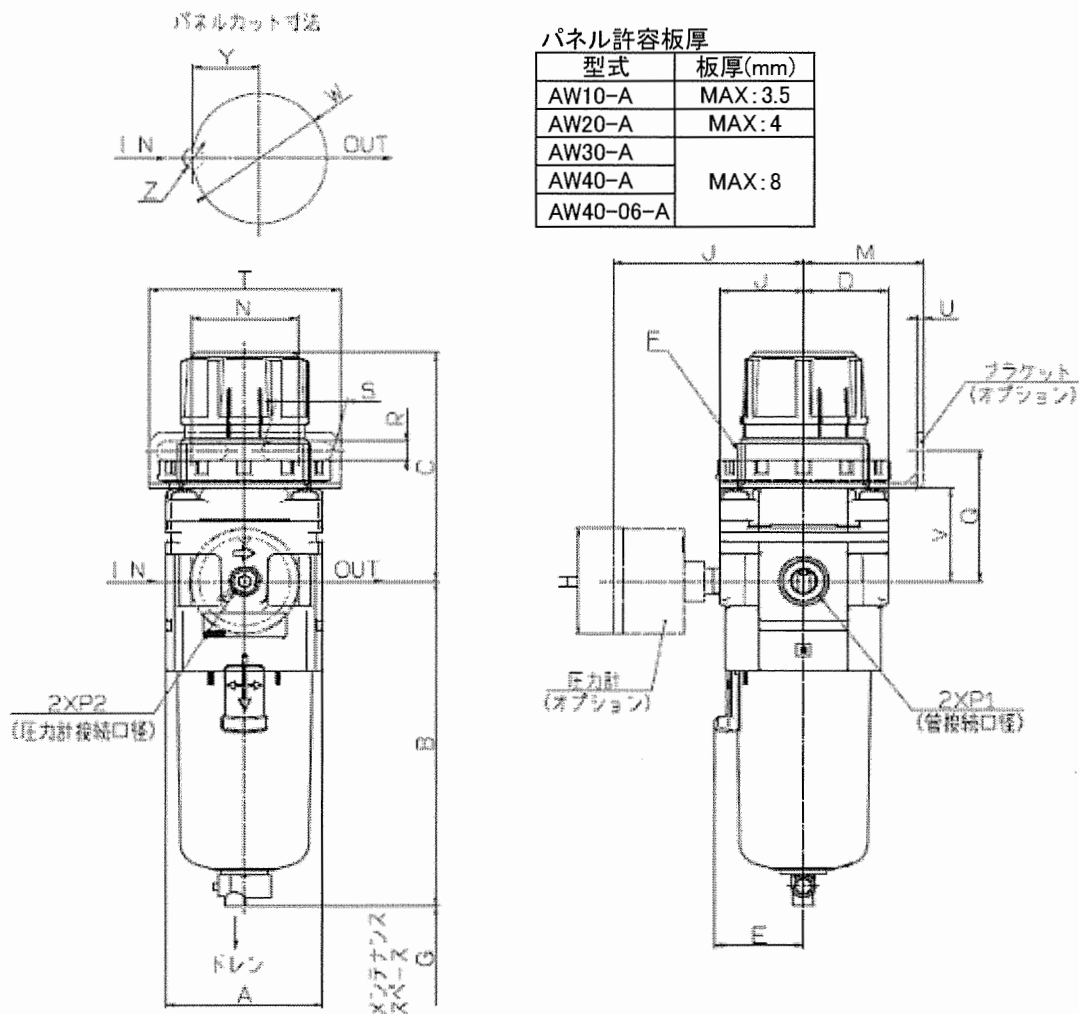
### 3) AW30, 40-A



#### 4) ブラケットアセンブリ・パネルマウント 分解図



# 11. 外形寸法図



パネル許容板厚

型式	板厚(mm)
AW10-A	MAX:3.5
AW20-A	MAX:4
AW30-A	MAX:8
AW40-A	
AW40-06-A	

型式	標準寸法								圧力計寸法			
									丸形圧力計		丸形圧力計 (カーブゾーン付)	
	P1	P2	A	B	C注1)	D, J	E	G	H	J	H	J
AW10-A	M5	1/16	25	59.9	45.4	12.5	—	25	φ26	26	—	—
AW20-A	1/8・1/4	1/8	40	87.6	67.4	22	—	25	φ37.5	58.5	φ37.5	59.5
AW30-A	1/4・3/8	1/8	53	115.1	83.5	29	30	35	φ37.5	65	φ37.5	66
AW40-A	1/4・3/8・1/2	1/8	70	147.1	100	35	38.4	40	φ42.5	72	φ42.5	72
AW40-06-A	3/4	1/8	75	149.1	101.5	35	38.4	40	φ42.5	72	φ42.5	72

型式	オプション											
	ブラケット取付寸法						パネルマウント取付寸法					
	M	N	Q	R	S	T	U	F	V	W	Y	Z
AW10-A	25	28	30	4.5	6.5	40	2	M18×1	18	18.5	—	—
AW20-A	30	34	43.9	5.4	15.4	55	2.3	M36×1.5	27.3	36.5	17.5	6
AW30-A	41	36	46	6.5	24	65	2.3	M45×1.5	32.5	45.5	22.5	7
AW40-A	50	38	54	8.5	26.5	70	2.3	M52×1.5	38.4	52.5	26	7
AW40-06-A	50	38	55.5	8.5	26.5	70	2.3	M52×1.5	39.9	52.5	26	7

型式	オプション・標準						
	オートドレン	パイプ継手	ドレngaイト	金属ケース	金属ケース ドレngaイト付	レベルゲージ付 金属ケース	レベルゲージ付金属ケース ドレngaイト付
	B	B	B	B	B	B	B
AW10-A	77.9	—	—	59.3	—	—	—
AW20-A	104.9	—	91.4	87.4	93.9	—	—
AW30-A	156.8	123.6	121.9	117.6	122.1	137.6	142.1
AW40-A	186.9	155.6	153.9	149.6	154.1	169.6	174.1
AW40-06-A	188.9	157.6	155.9	151.6	156.1	171.6	176.1

注1) 寸法Bは、ハンドルをアンロックした状態での寸法です。

注2) オートドレン、標準ケースの仕様は、「8. ケースアセンブリ仕様」(P12~P19)を参照してください。

#### 改訂履歴

- |   |                                 |          |
|---|---------------------------------|----------|
| A | 安全上のご注意 (保守点検) 記載内容削除           | 2012年12月 |
| B | 交換作業要領 記載内容追加 (ステムアセンブリの落下について) | 2013年2月  |
| C | 準標準仕様 (ナイロンケース・金属ケース) 追加        | 2013年3月  |
| D | 機種追加 (AW10-A)                   | 2014年6月  |

**SMC株式会社お客様相談窓口** |  **0120-837-838**

URL <http://www.smcworld.com>

本社 / 〒101-0021 東京都千代田区外神田4-14-1 秋葉原UDX 15F

受付時間 9:00～17:00 (月～金曜日)

④ この内容は予告なしに変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

© 2008 SMC Corporation All Rights Reserved